その様に飛んである、織の上

他の子女に呼び掛けるのは目のさ

慰めご

郷の下、

原を舞楽に描かれる髪の雲のかや るのと駆くない はお天紅もんだ、脳の洗嘘に紫光 である、もと続人でもあつたら二 はお天紅もんだ、脳の洗嘘に紫光 である、もと続人でもあつたら二 した舞楽に描かれる髪の雲 くく眺めの雲 くく眺り百彩すき間なくあらゆる

尿流の清さ冷たさ

都の子女を高原は招く

加藤特派員記·山口特派員撮影

王座を

花の興安領・

うになった。

幸设

(日曜日)

州伦

務尚山麓人小谷照古

**ին ների անգայան անգայ**ան

ブリツヂ動かず 船客岸壁に上



## 日満無電の開始 總勢

三、繁四分郎の

崎氏まで申込まれ度

> 後七後から大廣場ヤマ ーフに開く

好適品で御座います、多少弊店三山島漁場にて製造、

多少に不拘御用命願ひ上ます。新鮮にして美味夏の御家庭用として

一三〇番地

○ 韓式 羽

月 商 店

ちりめん

りこ初入荷

さになつた、出席希望者は電二二年をトホテルルーフに於て確すこ年歌迎會な二十二日午後七時より 會の歡迎會東京外語同窓

中母校教授宮徳健太郎氏並に又部では目下来連中の學徒般

左衛門氏其他開か 日入港あめりか 日入港のありか

第二陣來連

元氣の

文科系統

徒研究團の













## 美味しい三山島

## ウヰ

ブラツクエンドホワイトウヰスキーた 土曜日曜には半額で召上つて頂きます スキ 額

の土曜日に、先づごうぞ 仕 鎖 街 テワーの酒場



### 署長へ宛てた感謝狀から 河上巡査の善行現る (高真は河上巡査) 出した等田署。長の喜びも大きい の中からり陰れたる機範巡査を大ぎ~~に 署員が取 投稿した不審の支那人な大連一日午後七時ごろ市内奥町中華 阿片密輸 怪支那人檢舉

取調べられた、この警官こを感謝 小谷氏の語る

昨夜來埠頭の電力停る

より一ヶ月に亘り夏家河子に開く

愈よ八

月

るさ表發ふけ

二、三十分か、るであら無線電話の成績に潰すれ、出來たこさもあつたが、出來たこさもあつたが、一出來たこさもあったが、一

一分位で話が 一分位で話が 日楽間

北海道滿蒙貿易協會

大連架用通電話22922

日盛んな開通式

間に通話試験中だつたが成績良情を懇談に語るというなが、大きげたので強て内地さの強成を告げたので強て内地さの強強というない。

日浦県線電話開始に先立つて山内

山內總裁談

有志も多数参加し水水教師

ハルビン

の四地だが

京圖線に叉匪賊

一便の病

極規与被機格硬

硬殊

| 翻商店大連支店

菱印ハガネ滿鮮一手販順東 京 銅 材 株式 會社

各種鍛工品の数単

店 福 岡 市 箔 屋 町電話二一九六九番

小倉、東京、京城電話二九〇五番六二六一番電路二九〇五番六二六一番

石材伐出作業中の邦人

一名殺され一名は重傷

石市相生町

人丸藥院

良藥を二銭切

發表 あり、紫柳縣始に先

心から同様と、凝絵を は、 放射性変も効果なく、さうかうし 一郎博士を始め同機会には是非能理せんご努力 を受け申込器動してるといる間に定期船あめりか丸が入 核酸資有志も多数参加で配答がマランダに上陸出来す已 四年以上の男女小學生で記答がマランダに上陸出来す已 四年以上の男女小學生で記をいてうない。 こうたに果職ないます。 とうかうし 一郎博士を始め同機会には是非能理せんご努力 を受け申込器動してることには、 一郎博士を始め同機会になる。 りでまり、機械係員前夜の日夜來大連港一帯の電動力が

甲込みを歡迎ー

あす

日曜

は晴れ

午後五時半順京陽線(横線を、六道) の中間に突血無管不明の順賊十数 名が製来し即下忠霊塔遊送用石様、 後出作業中の邦人島田墓はその場 に震観され他の二名は重縁を負う た、急様により吉根雲砂峡に現場 たっ、

模様はあるが

十餘度)見當だれ

一人海の魅

温度だが、緑地の

の ・電戦、また満洲南近には連載のや ・電戦、また満洲南近には連載のや すな小低気軽が出致して高気軽さ軽い前 を表して高気軽さ軽い前 を表して高気軽さ軽い前

實滿軟式庭球

い信用のある我が高島場斷!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

支

京高島派

易斷總本部

はこくない、二十

○戦力は群雄部級、

護滿帙式庭球殿は二十二日午前九本社三龍の大連滿嶽野大連實製の

-タイ専用。

上衣

明朝北公園で

大して熟したで

まするこさもなからう、大 悪ばるい鎌報ではないが、 悪ばるい鎌報ではないが、

新集合の上メンバー交換の結果を 事選手左の如く決定した

大連滿鐵軍

# 哈市對岸松浦の慘狀

日

じがみついて離れないものなどあつて悲慨な懐鬱が各所に威嚇されてゐるだい。市民中には子供や荷物をもつて屋根の上に避難し自分の家にまでに大部分の市民を敬容した、松滯警察署は本部を呼職悪糖愈哉の二階に移し継維民敬容に至力を は市部に氾濫し危險を感じたので反歎瞻の興墜節塩階を強決流市中に浸水したが午後四時十五分また~~三萬區江県 拠議由中に遠承したが午後四時十五分また~~認識感ば難に避けた颼蕊を暗線三メートル洩泳、澱減ペハルビン特電二十 − 日 發至急報』ハルビン市の一部北嶋松浦は二十日軆塩院の一部 は阿鼻叫喚の惨狀を呈した、航型戦合展は直に凝絮脱五態を派遣し 総六センチを押し全市街は水につかり三千五百の市民 側の通話區域は六大都市を始め、時より夜十時まで受附けるが内地 密(酸) で二日より開始され、解七 製物は一通話三分間七圓 (至急は

間が作れる、しやくやくが別れにって持つて確つても直に裏庭に花 りに見たロシア娘の能赤な唇だ、 振つた彼女のハンケチならあくご 今、 奥安徽は山金鷹が花

遲唉き

ははせるナリー

レル、なまづな

は必要を認めない、サナトリウムる時「まづ健康」の標語は此處で

□、應野、村上、伊藤、植松山、應野、村上、伊藤、植松、京澤、川久保、立川、佐藤、丸、京澤、川東、坂登森川、津島、廟部、岡見、坂登森川、津島、南部、岡見、坂登本川、東京、村上、伊藤、村上、伊藤、村上、

大連實業軍

たのも常然である、

流れてゐる

常識、満石は美

一陽光を受け

重要ご

されてゐる。同

い日でない、お花畑に監々さ清流のヒユツテ時代が来るのもさう遊時に乗安館に山

**徽友會射撃大會** 

と 安の水だ、百花 溶けて

たの根を洗ひながらが能を下つてお花畑

花畑の天然美に描す かはる、かうした低いからした低いではないからした低いできない。 なるものでロに

れが「一寸電井瀬へ」と同じ響き

を続んで出機で作られた山小屋。 自然の懐ろに抱かれて街の子は生 自然の懐ろに抱かれて街の子は生 特許「会監探索書」完備 淋病・胃腸病・神經痛 ●網…權切れ…健康-灸 第軍(惠比須町停留所北側) 祭 家原田総根療院 条町二級井ビル帽記/ヨニー

北の風

清潮(午前五時四十五分 干潮(午前十二時十五分 各地溫度(前十一時十五分 在地溫度(前十一時十五分 一二六 審 天 二五 一二六 新 京 二四

天気予報



夏向きの装身具 \*\*\*

1 



夏蒲團 蚁帳" ②三河屋

**龟七八九九** (西廣場近)

8只野凡兒8

の取角点監督は大条響響戦艦監督の取角点監督は大条響響戦艦監督のの取角点監督は大名を開きるマー

(荒川清子氏指導)

无新與印南監督 太秦發聲入社

アピムロコ

待望のコロムビアレコード

幾久屋ルーフガーデン

强日

漢語·電子 二三番

!! 荷入新

七月二十、二十一、二十二日

梅若流話會

凡ゆる症狀の適薬あり慢性胃腸病でLN5

三劑併用奏効顯

て快治

命 音 学 行

胃

病

の意象なこさつたら、ほんさ

はパラリを取つて二つ折り、 吉原被りにしてゐた手機なく

内或ひは干点臓を除いても堂々た

大河内等の大統部を除い

ンプルのやうなもので

修羅道春秋前後篇

活時代劇部作品

(可認物便軍權三第)

お美夜ちゃんの手な引

ないのし

そのお父と

假りにも 父てエ名のつ 吹む口に待つてゐられてみるさ、

忘

膳

器は樂し

夏が來て い家庭の娛樂品でする、蓄音

木。すで被器たしと観主を遺構部内しと主を用賞 エクツボ、ドンウテ・ンーホ、タツニオフソルオ製 ! 品適最に用庭家御たし情完を事器止停動始動自 金四十五圖

**列市署古名** 

大作力作全然姿を見せず

寧ろ八月一週を待望

級高は置接諸び及遺構、段値の頃手お、新新の配意 居 Cし備完を式クツニオフソルオ、標同ど殆と晶 すで長特大最の基本亦もさし美の首生再。すまり

クッニョフソルオ

味凉の斛萬・杯一のリ上湯

(八ルトッリニ)餘倍三の瓶大通普

は量容の瓶大特のこ

面 金 語

ポ路・藤間林太郎:・主演

頭痛 ぬ理想的頭痛薬





農村經濟更生策

具體案樹立

日二十二月七年

内容の空疎に

概ね失望を感じた

加藤鮮銀總裁 九月南北支那視察

政綱發表と財界の動向

何れの人が内臓に立つも震然要表

七分配當決議

東京より上海に直行北平より流洲 東京より上海に直行北平より流洲 南京、天津、北平 変都市、上海、南京、天津、北平 変都市、上海、南京、天津、北平 変都市、上海、南京、天津、北平 変都市、上海、南京、天津、北平 変が はいかい かんしゅう しゅうしゅう

大連火災保險

水災による滯貨輸送で

北鐵、國線競爭激化

運賃三割引案理事會へ提出

ッタ出観のはあぶる地か繁一般さ して復紀に聴り上海総由大連奈港 して復紀に聴り上海総由大連奈港

の徐望神に七月一の新京特電ニ十一

開闢九

場

阪神航路取扱店( 電話七

||日本郵船出帜

九

つてゐる、徒ちなる空手形に終 移す間田內閣の誠意如何にかト らざるやう「實行に邁進する」

> 支均衡」は「公債政策の修正」の確保」で密接な關係あり「東 力充實は所謂軍部の「國防安全

> > 具機案成つた後さ難、實行には

最後の手段で、この軍に出づ

千五百二十七回を計上し、融密金融分左の如し

ものがある、議會解散の如き

づ政黨關係の調整を第一義さ思

**た豫想せらむる。この軍備元賞** 

の實行性も危ぶまざるを得な

ひ得る、要はたゞ具體的實行に なそのまゝ踏襲したるものと謂

のがあった、中にも新珠線に野して最も失望を感じたものは豊子県 内容の空虚なるに寧ろ唖然たる 解しあったが、今頭の砂綱を見て 脈 の不気を抱いてぬる

これして居る事に就いては数年前 とののロンドン会議に臨む時の政府が での地域を味んだに難比して四関情勢の變化をあしきを思は 東 備 の光質を能らんごす はの安全を確保する事を繁一義さしがこ云ひ、時代の要素に態じてはか と の前途に数す

南部線計画のためが記して居るが、
・ とて八届に接込み、約十萬嶋の館
・ のが現在八届に撤貨して居るが、 な得る機馬三滿藏から北郷に突飛れいので、駒日運建方衛型に譲騰する場合はは強いので、駒田運建方衛型に譲騰

ない、その成がであった総験があるが、総験姿を法の施行は早くもの離れた北郷、佐澄緑の鎌筆は解焼さ、後のて過脱水間離さなつて居た大ない。 かれりでは、大道深の鎌筆は解焼さ、そのほが海が破査ら依然さらて行はれてより、大力により、大力には、大道深の鎌筆は解焼さ、そのほが海が破査による
、大力には、大道深の鎌筆は解焼さ、後のて過脱水間離さなつて居た大ない。 かれりては下新監督所が職権ははいるという。 かれりては下新監督所が職権ははいる。 ない、その成が海が破査による断束州州監離ははいるが、又は、 かれりては下新監督所が職権ははいるが、人間が、 というには、 かれりでは下新監督所が職権ははいるが、人間が、 というには、 かれりでは、 かれりでは、 かれりでは、 かれりでは、 かれりでは、 かれりでは、 かれりでは、 かれりでは、 かいの意味が変配が、 ないのでは、 かいのでは、 かい

九月一日と延期さ

殿舎その他の関係

派上 止むなく

は香港にて総織されて大連に輸

用下さい! 高温度なる

にあるものに獣しては相密思い切 変質特に北瀬豊産物の如き遠距離 さばならない、そとし さ考へる、又出來るならば大豆そから當然職止されればならぬもの それには差離り観道

地でるここに会力を候倒しなけれ 地でるここに会力を候倒しなけれ 地のすして出来る限り輸出を増 / 勢に順應してなるべく値段を高かって

大豆懇話會席上講演概要 (二)

# 満洲油房工業に就

日清製油專務 本田

してゐるが、本間壁に年一年之後 我々はこの三品なごういふ工合 

を受ります。 は立動のて、整に酸酸が六ケ敷 は立動のて、整に酸酸が六ケ敷 がこ立動ので、整に酸酸が六ケ敷 関の政策や政治關係などが根場を郷化してきてゐる、株に昨今は各 有する有力な原因さなり、輸出

(日曜日)

勢の財界の前

親さが錯綜して居る模様である 東さが錯綜して居る模様である。

豫算編成を前に準備 歴想他の含め行懐みの状態にあり てゐる
を決は内閣更迭の關係其他諸種間 九月に
と対している。
と対しているのでは、
と対している。
と対している。
と述している。
と述る
と述る

環境好轉して

運界に波紋を投げかけるに至ったけであり、0・8・Kの同航路のけであり、0・8・Kの同航路の接続が正要な鉄金荷さらて海

神科

100番点 100卷点 100卷点

増税でもやれば一般不評地を揺 な成してない。これで機を見て なのも何等の新味

今度のも何等の新味

に流れるのは仕

司で同郷にまで引下 十五留比の運賃を三十七

で印度より直

策の大綱表示

出超本格的か

今後の貿易趨勢觀測

棉花一手販賣

鮮農

のため

株な公募した事天製願新株で公募した事天製願新株

原氣なもんだ、事務の

緩和對策協議

指定農場計畫

議職合會より購取車等務部、電業 議職合會より購取車等務部、電業 議務職会會より購取車等務部、電業 活力をなしたが高橋電製部總務可長は をなしたが高橋電製部總務可長は をなしたが高橋電製部總務可長は でなしたが高橋電製部總務可長は

一日豊一浦州国政

質の芳しいはなしではある。 井上君が今日の満洲製脈を仕立

況(世日)

東ではないかご考へられる。自分は 一ではないかご考へられる。自分は 一ではないかご考へられる。自分は 一であるが、この海外輸出である。 であるが、この海外輸出である。 であるが、この海外輸出である。 であるが、この海外輸出の成績に である。 マれば見方の如何にもよるが、 神能原料の納乏に困惑してゐるさ の事であるが、著しこれが事党さ すれば見方の如何にもよるが、 続い さ同様の輸出をみてゐる、最近降 院せられた他の油脂原料に代って を除くが、大豆の生産が逐年増加 最近標在や小紫への特作により

> 開通、混合一本 拉震線は既報の

拉濱線

開通

高粱急騰

日から

梁は減収 東 は大豆に伴 は大豆に伴

MFさなるので、美の重要性な歌/冷原を充分に活用させればならね。

てはならのさ思ふ、進つて急激にてはならのさ思ふ、進つて急激に が暗示されるのである、こゝに於

關內 通途

特產商 特產買付

麻袋變らず

太新

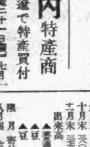
廿七日

太鹫

包 米 出來不出





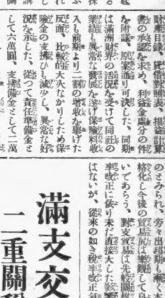












一院家で悲観が解れ

市場電報

、新株

四大阪商船出帜

はないが、微來の如き機型吸止和 がであらう、黙支質暴して良力 いであらう、黙支質暴して段素が にないが、微來の如き機型吸止和 はないが、微來の如き機型吸止和 構へに依る酸取

滿支交易と 消した。

(四)

新内閣の政綱

空手形に了るな

ぜなられ。

は新蔵相の従来より爲し來つか

れる、増税税制整理の如う

國民が新内閣の行路に對し一

た政黨關係の調整を含ます

の不安の念を抱け

財界人の関心は一にその點に集 によりてこれな調和せ

中外に公表し、新内閣の行路を

新四間

に為し得るさころではない、まは鮭中の雛事にして、一朝一夕

るさころであるが、これが質な

が原因は政黨關係の不調に解

得べく、今にして調整の途を講

るに非ざれば今後の對政黨關

二重關税の存

大阪棉花

上海為替情報

22 大連汽船出帆

大阪綿糸 月月間110 mi10 月月112名 前場引 月月112名 11123 11230 11243 11243 11243 月月11243 11243 月月11243 11243 月月11243 11243

| 10日本の 10

早くもその解決を要望

回回神

大阪期米 前場所前場引 解 元章 元音 限 元章 元音

た直接國民の利害休威に闘す

整重なご知る由もないが、大體に流れ、具體的質行方法や緩急

歳計の東支均衡を以て財政的基

於てその政綱は前内閣の方

は空前の療況を呈するも

柄 前場寄 前場引 東京株式

東京期米

等替相場 "芜留此0分0 青筋直積 三留此0分0

上海標金

神戸期米 前場所前場引

0.8. Kの遠洋 復航に大連寄 中大部分賞付を総つたので同地における構造は一斗三十四銭より四十銭に配騰し骨ほ先離見込である十銭に配騰し骨ほ先離見込であるが、右は今回の通車が飜次貨線列が、右は今回の通車が飜次貨線列のでは、右は今回の通に透騰大され更に進んである。

八月末 11/100 12/10 11/10 11/10 12/10 12/10 12/10 11/10 12/10

か 三、低 文 海外市況は倫敦銀塊現物先物共同 事、親育銀塊同事、孟賈銀塊八分 事、親育銀塊同事、孟賈銀塊八分 事、親育銀塊同事、孟賈銀塊八分 三安、米英クロス八分三安、米支 公替十二仙安、米日為替二仙安、 派神九八元五二五、孤煙九七元八 七五、大洋九七元三〇、派性 七五、大洋九七元三〇、派 正山臺、標金二、三元高。入れ當 市は氣腐れを生ご七、八十錢安さ 取るした。

銀 為之校 (大學、10個)

東陽荷扱所 東島荷扱所 東島荷扱所 西子街・新京・吉美橋荷扱所 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番 電話三十五一番 電話三十五一番

爲替

相

場

カルカツタ航路はあぶる丸 社の一手東質緩和方の陳情書は ・ にこかに受けてゐる、近日中に ・ にないに受けてゐる、近日中に ・ にないに受けてゐる、近日中に ・ にないに受けてゐる。近日中に ・ にないに受けてゐる。近日中に 哈市稅關 **あるものである** して関内への大量輸入な計畫して 奉天稅捐局 煙稅收月十萬圓

が、今睡大阪機能の日本一カルカル強能はいふに及ばず外國艦の出入し次第に増加し、外國航路艦の大大変に増加し、外國航路艦の大大の機能を根の大大の機能を根の大大の機能を開めた。

選送の間進し目覧といものがあり 選送の間進し目覧といものがあり

月迄延期 が、主なる納税工場は左の如し即下月額平均十萬間に達してゐ 局管内における態率の特税収入は 中陽煙公司 英米 小衛洋兄弟煙 中國 太安煙公司 日本 職 太 附屬 地 小西邊門外 所在地 してゐる 

◆…新内閣の政治を表が実の 定財外方で 

金票和物

||1|| 远海蜓船域出帜

鈔門(現物

奉天票(現物

北濱定期の前場舎は大株八十銭会は寄四十銭を、元本三十銭高を入れ営市の五品新豆は六十銭高を受いず、東京短期の新東は寄四十銭を、日産三十銭会、初東十銭高に響きで、東京短期の新東上本企業のみ二十一個二十銭さ新 土木獨步高

新 豆 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 

一般には物理を設定を のでは、 のでは

一碗 高雄行 岐阜丸

大連市山縣通電話(三七三九番 大連市監部通言 美橋 東原家荷 丸 一一商 宮 駅 級 所 丸 一一商 宮 駅 級 所 丸 一一商 宮 町 銀 町 アンツーリストビューロー 大連市 伊 勢町家内所







日

幸设

した各方面よりの懐報な総合すると、管理が解へられて居るが、在支外管理が解へられて居るが、在支外

午後四時年登列戦で南下

けのてニナ

滿洲國側最後案

蘇聯側の受諾期待

会談の内容は絶野に

宇佐美興屋

内命数せられたが出なる膨緩左の一日上奏御裁可を仰いだので即日

東廊中學校教諭

主なる進級

日海務局に入報あつた

開東廳群令

前に反素し二年餘の在低中何等の「實現の織につかす、却でその「吹正問題が深刻化す修正に基調を置くここに對し機本」に重つて高唱されたに指らず密も「欲楽問題の如何に賑り階が満満の經濟政策を資本主義」を初め願東縣吹線が事態以來三年「端が欲が部内に起りるものさは信ぜられぬ、それは前しれてゐるが、警察機廳の所管速更」吹草に必要な吹納を

首相陸相協議

對滿政策懇談

國國務長官へル氏に對し個人の資格に於いて極めて非公式に太平洋開分【東京特電二十一日發】ワシントン冰電に依れば實験大使が影明直前米

数は二十三日の輸出を控へ二十一日数別械消滅線

補第四師團長

Ŧ

補軍事參議官(各通)

植田 謙吉

稱本虎之助

く其の他の進級は大體既報の通り

英艦隊廿五日入港

て交渉を開始

仰付兵器本廠附(陸軍省科

(滿洲國軍政部顧問)

支那外債

整理交涉

**周島 義之** 

松井石根一部野兵監

警務機關問題等で

拓務省當局と會談

着京した大場局長

果斷なる處置は疑問

闡明政綱今後の動向

に努力 に努力

きのふ内命發せらる

**職東車司令部附(満洲** 陸軍航空本部長

**邓異動** 

脚田内臓は一种医極の熱心なる振彩 の動きと臓から臓へ類す去るが知りまなり、消滅吹組彩



所,行 **姜** 他看一州可图公東市連大 社報日洲滿麒

太郎傳

述

るた関係で「脳田猴太郎館」

興速の一切な依頼され、さて

書きよう

錆び

値の廉い

太郎大阪の融管さらて従っては物車がまた大尉の頃職田郷

十三日の總會で 建議案提出

日滿海運統制 をは八月の定期30 とて清掃に在った際は少島か して清掃に在った際は少島か して清掃に在った際は少島か 田雅

は顧る御機 えこのさ ころ司令

って窓転深いものがあるさ見 聖地旅順での昇進、勝軍にさ 溶炭多の英態を犠牲に供した

一切虚構のことは

んからノウ、我輩の苦心

官舎に引張って了ふが、これ

6日本戦争に総攻不らを回は壁をたる様

がそこにあるわけサ」さの

◆…で勝重日く「最近横々 してかく残されるいはど修動 るが、質に好い傾向だ。しか 言行録は特本人々の歌調さ もよそにその執筆

齋藤大使、

は午前十時年前末で「無井蔵悟を報告」という。 東京二十一日發國通》齋藤大 井藏相を訪問

純国 1472-1187 産 大阪 株 澤井 高店 ベン尖!! 大好評の



# 英軍獨斷的演習

わが申入れを拒絕

各國 の對滿態度は

わが外務當局の見解

絕對的必要條件

外務當局見解を發表

- 1873年しまする前提であることが明らかになつた、前ち航空廠では航空作戦上でを財団さして日本に對する一種の示唆運動さら服されてゐたが、右は陸軍がアラス【東京特體二十一日襲】ニューヨーク深層、4mgg

の板壁地をな

日本に取り

一大脅威

事様な学歌に移され諸関係を受する 神様な学歌に移され諸関係を受けた結果、映郷の概録より べな受けた結果、映郷の概録より べな受けた結果、映郷の概録より

松岡洋右氏

反繁治は二部目に

VICTOR

床次氏訪問

離ん発極するさ、管更のだめの

全國各地一流の金物、

機械店にて販売

中島男收容

昨夜市ケ谷刑務所に

**帯の豫定である** 

原長権我大佐が最近天津の各

全くの御都合主義

戦問題及び華

ても早急に満洲國の國際上の地でも驅繍し得ねは明白である。でも驅繍し得ねは明白である。 米空軍アラスカに

■ 一般のでは、「いからない。」 「「いっぱい」 「いっぱい 「い

際さなつたので、浦洲園螺へも歌『東京二十一日養園通』浦駅町が譲歩を記して成立可能の秋 「新京二十一日養園通』浦県東京二十一日養園通』浦県東京二十一日養園通』浦県東京二十一日養園通』北藤交流」し茨敷成立駒第されてもる 北鐵交渉愈よ成立か 滿ソ水路會議 黄風通』滿ソ水路

の六年間よけいな道草を食つた。 恋如何に駅る▲球界道路で有名な ボッ氏が民政点での合同、新常さ に繋がれやうさする▲ソレなら此 に繋がれやうさする▲ソレなら此 かれた様である、今後の

川愛次郎氏(同事務所囑託) 二十一日入港天津

さくら





才順せんさす

法權問題の

一考察

行政的方面の苦痛

ある。此の二方面は事に由

で執る」とあつて抽事的で

を置いて司法権方職を撤離すれば 中国が異在著しみつとあるのは がで、原教総する事が必要に、先 であるとして大きい、天国家の財政 がて矢服教総する事が必要に、先 であるとして大きい、天国家の財政 が石戸政師方面を変てと一定の期間 に重大な関係に在る に重大な関係に在る

の諸法令に従ばないさいふ事賞 が現出し得るか、かうした事は 満洲側にさつて最大の苦痛さな るものだ

関係平和の確立」は営然の

なられ。却つて事くす

英軍木豆豆穀栗高共他豆糖 需 相相 相 無子 樂頭

七一八五

ンにおける

カ三種製造機内に御輸中である カ三種製造機内に御輸中である

における北浦特産物の出産り左の【新京特電ニヤー日春】七月中旬

その効がなかつた。検事や

北滿特產出廻減

七月中旬中の狀況

混保寄託中止に

七

して民意の暢達を聞る」事が

政黨の腐敗不信用から送

れるに至ったので、左横な難

王族職態要者式を取行することに

・ 所順において各族代表集合し業古

人權保障の

趣旨徹底

効期間延長 日滿小爲替有

興安南公署通達

一十三、四兩日舉行

通り王道樂土の現出な職るや「勢力ななし

天津署長に轉任

教大會開催地

散

**新京朝日遇八七** 

満洲國と米國が對立

経設がある。憲政の常道を妨ぐ

政策的意味なり 木運輸係長談

むな得ずさつた成立で北減らそ 北減に宛てた道知に馴ら世間で は政策的に考へる向もあるやう だが何等をうした意思はない。 水害さ云ふ不可抗力に對して止 かな得ずさかない。

使り他然孫特氏後来の使命が米国 では応見に対しては がこの程長し職党なる店の探索に がこの程長し職党なる店の探索に がこの程長し職党なる店の探索に 于監察院長辭任 排日外交に逆轉か 中政會の態度に不満 八月の南北妥協會議 通りに派正せん事を要求した ・ 一意見書を提出し中央総治會論が吹 監察院の

調政期にもて隣の一切の権力は 返さない、要するに今日はなほ 返さない、要するに今日はなほ が続い。

機械酸の良家が推

にそのものがなくなる り人及嫌に日本の極力 り人及嫌に日本の極力

家庭

or dinner an an inval

Ornes a real P

ill be fresh

Lable aid to th sure in the

always

Prigidaire is

it

food you

old ones Frigidair

stees of today

necessity!

Bus our be reter

職な事力によるその歌歌より来る 「機にすべしさする意見が高い機に でしまする意見が高い機に でしまする意見が高い機に のであるが、之ば日本人の悪鬼

類くて連州国の治外法権指数は行 の実に来る記域権の概要に致るかりの実に来る記域権の概要に致るが、行政権方数の影響に致るかりでは、対して行ふ事を 同じ、連州国司技能をの影響に致るかりでは、連州国司技能をの影響に対している。

た、これは職家除職組織に際する している。 はは、主部新聞語者に對表ししたものである。又監察院会権委 を任氏は既に中央に對し齢表を提 がする不信任と気し不満を収費を したものである。又監察院会権委 がする不信任と気し不満を収費を

◆三時 満

れその間高須三進り

▲満俱本田二飛中澤右で西村一邪飛後伏見二





HARADA & CO. 21. YAMAGATADORI. DAIREN

警

部に對する監察院の反對機明に對 聲明反駁 九日酸れて新聞に左の談話を 汪行政院長が (新伊)打得安徽本三四则相通 数型打打基板代数数失 沙 崎3100201000 小 池400000010 山 下00001041001 打得安徽之三四期補過 2011001200 4020000121 4010100300 400000132 2010012600 400000131 3000011111 4020010050 3100000400

四A對一、 滿洲國野球戰 浦原生食器は二十日午前九時より『新夏特電二十一日程』第二四金

**(作格・グラムにつき画称三面二角)**中一日を同語か一連動の産金製上
十一日を同語が一連動の産金製上 産金買上價格 職を行つて二十一日午

0





根本的建直しは急務中の急 つて日本精神を破壊するに骨折 事實に理ばれてゐる。教育が却 さに亘りて深甚の考慮を加 要だ。第十は行政の改革であ挟けてゐるかをよく考へるが必 移轉先と郵便 沙河口白金町四ノ二

迎教香棧

でしてから開封して

住民の連推惑して知るべしだ響響から注意され2内に、精を萎縮から注意され2内に、精を萎縮するか、新聞したが好いさぶがます。

(版內市) (二)

十大政綱

その財政々策の色調を

が此處にも開聯す

質か民衆経濟力の充質かの問題

が重要な問題 實行と解釋と

打開を考へてゐる。都写無難

第六社會政策である。農漁山

**第八は教育に関する。 智徳性** 

を注意すべきだ。日本人に、今「日本精神を消養す」さあるの

級の教濟を含さするのだ。第七

岡田内閣の

武

說

るが、此内閣の存績する限り此 を見るに至つた。抽象的ではあ

免か動便局に通知するのが常然 果洗験期日に避れて了つた保が、大口に貼つてあるのな見てか戦。大口に貼つてあるのな見てか戦。といれので装造して関係が趣波されたので装造して

近住

同番地に出入す

又毎日同じ人が 速ひがないてせ

◆市内東町に敷料地敷中の家屋が

不衛生な工事場

うるのであった

新面のアカシャ林を利用してメ

いて存実してごうして完全に届 り、又書地郷しの自金町だけ書 いて不実もの自金町だけ書 和久井署長

蒙古王族聯合會

朝陽で發會式

高主任さして活躍した花島整部補 館製祭和久井警長は天津警長に特になった。

上海の圏田野県が赴伝することとれてゐる。尚和久井署長の後任は は厦門にそれる「影響するこさ」 なつたが同氏は各方面から情しま

議を繋表して大会

|| 東京二十一日養國通』次期佛教

メリカにするかは京都におい

全角に国際観音の

米國に內定

古岡事務官 (新京二十一日は 「香情報部吉岡楽務官は二十一日は でにて北支に向つた

きに参加代表幹部の間で内定 基言大期はアメリカで開催

汎太平洋

の前ハワイ第一回大會の内定に

方米國は古織の を部に親出で代表の主催側さ 別力な一漸載さ

ものではし 青年**聯盟** 

親日派勢力失墜

「東京二十一日**参**園通」(株教大會 に大会を開くこさゝなつた 目的な以て沢太平

潚

**供ま**つ

全滿衛生會議

礦理事長辭任

全安實和平同靜天鶴三 利 越 達山登本仁養和原支 電 東洋洋洋業醫業 東 成房行行房社司局 泰 洋菓子 良料品 洋

オアンマー 大連市浪速季八〇

曹輔入元

の話長四二五三番

は方御の上面御 すまりぎかに元遣製 桐 箪 筍 製 造 版 査 座敷用材、化粧材一式 床柱欄間、各ベニヤ板 近藤商

芳 テル

日本タイプライター兼習教授三ケ月本の 日満タイピスト學院

タイピスト生徒募集 ス月一日より授業開始卒業生全部就破済みの斡臨時生徒

であたる

滿洲生產品展覽會

五民族の舞踊大

を突破し際

匪情偵察を兼ね

職午前八時より同三時恋大連第一科書智能は、八月十二日から三日

れば東二次五ケ年歌畫さその實行

公野室教皇に對する歌歌鏡使用理公野室教皇に對する歌歌鏡使用理

留紙幣暴落

民會議員)

理科講習會 關東廳主催

山登攀行

鞍山警察署三十名が

洲生產資源展覽會

天省

七月廿日

から卅日迄十

日間開場

奉天千代田通日滿貿易館

有ない。
 本のでは、
 本のでは、

作が開始されたが、早朝より當地

黑龍江省立醫院

満鐵で委任經營

十五日から診療開始

本紙管報=浦銀南年

支那側の援助で

であるが、この中男は二六〇、二十れば五八三人、二五四戸の増加四、〇二六人にてこれを前月に比

四、八六七、〇〇八四、三八五、四四五四八一、五六三

口は戸敷七三、一〇五に繋じ四〇

大三大三二大三 大1100°040 大1100°040

奉天六月人口

愛國匪暴虐

級中縣内に手を

徳る、人口

、人口の内部次の通り 数 四〇四、〇二六人 液 人 三九六、三二九人 液 人 三九六、三二九人 地人 三、二二二人

極能な思はせる様な数字を示して人の割にて男は女の約倍さいふ結

して結局女百人に對して男一八一 五八人、女は一四三、七六八人に

二、四七、四七六二十九八、七二四

料、小児科、耳鼻咽喉科・小児科、耳鼻咽喉科・

配の企畫に参加し支那の企畫に参加し支那

なが十三日九門口突要の際満洲國 でかか十三日九門口突要の際満洲國 なが十三日九門口突要の際満洲國

前八時より奉(とした)で大統領八時より奉(とつ)、ある織路線局 別が重は十二日監地都、十 会別をは十二日監地都、十

**雌進する撫順** 

本学度に於て市内大正通に画す

各種の重要

ルミニューム試験工場は試験操作なかけられてゐる撫順のア

北安に慰安車

北安鎮」常北安鎮の菱展

道路建設

北安鎮德都問

非武裝地帶

内に

救國軍な

七 行つてゐるが、なは難州の保安隆 かったける防寒寒倫か

身柄は一般中野野の 連続は を聴いる では をできまう 道際に 連備され十七日

于粤

一忠の協定違反

重要工業を集め

これな以つて観山多年の要望たる 管室にを影像会の趣談が 職定した いけであるが、これ等は何れも明

北鮮防空演習

清津の準備

字佐美總局長

は日下水害で各地不

きへられる、直通列車の増設は

鐵嶺軟式野球

らしくファンも「てゐる」

野金の言渡し

さ焼に懐糶されたが、十八日潔薬・寒が寒寒、腹心の広戦・東線(こ)

チ

ル

電話

糖黄齢ださる機動物の膨脹に使り薄のジャンマに悩んでゐる蘇臘は

腦溢血中風·脚氣吐

楽リキシンが

脚線の治療に

西重、目まひ、耳鳴り、

約二百個增設

大倉は今二十二

駈落ち

福岡で取押ふ

がこれな資本に地金な質数して補 それんな数本の総布質原数を変化であるた。 は、数十萬國の資産を有して居る 四千國、佐 は、数十萬國の資産を有して居る 四千國、佐 は、数十萬國の資産を有して居る 四千國、佐 は、数十萬國の資産を有して居る 四千國、佐 は、数十萬國の資産を有して居る 四千國、佐 は、数十萬國の資産を有して居る 四千國、佐

地震 関家の悲哀な影響してあるが をなる。この 鬱瓶を生じ 窓球時間 してゐる。この 鬱瓶を生じ 窓球時間 してゐる。この 鬱瓶を生じ 窓球時間 での 留同 螺… 質値になるとて人民

一言渡しがわった

(可認物便鄭程三第)

幹ホテ

淘汰なごは絶對に行はない

廿日、宇佐美局長の談

通車増發は不要

氏の妻なつつもに願しては 夫は離婚・姦通の

さたいさ思つて居りから徹頭徹尾戦りから徹頭徹尾戦

宿望の吉林神社

酸の味には千個な突破することに 衝球展を挑戦中であるが、之が新

逃亡犯人御用

なりチチハルの著るしい構造を物

軍衛鹿兒島職生れ牧田三歳("。)

今年中には竣工

大内組の手で着工

式の強重告続状

千年の土地な市監局の好意能提供 少年夜角力で無に職事地三徑路の一解に称六 少年夜角力を無に職事地三徑路の一般に称六

少年夜角力

**八月一日實施** 木税百分の八

が熱狂する少年を角力は既報の如

るのな観響客近秋事に逮捕された朝南市場内月美莊内に潜伏してる

後任理事要望(報出)

**产婦人科 医掌管 井上恒太郎** 

**孫順市乃木粤三丁目廿五智並** 

市大仁本町三・今津化學研究所

総三體五〇、千総六

歌演退等にも本難は衝特の良が

(井上産院開設)

電話六三五首

れ保養中逃亡も、登満各署でかれた保険において懲役二年な言談さ

つけ、保密致死罪さらて脳東殿地本年四月滿州里において女人な協

果吉枕大内組が二萬九千八百五十年のおったが駐々十九日入札の紹中であったが駐々十九日入札の紹明を開かる。 桃龍山地路の瞳は既然驚易に於てにより在留郷人年来の宿望れる吉

痛の木桃統一が覧 日より百分の八の 日より百分の八の

の概述で行ふ事さなつた 教質町、名古屋町一帶の居住者 教部し、つぼみ、きむら、青葉 の四軒から見事な土俵の水引が 階られた

るから態製の強味は今年に能す何れも質業軍に加入する模様で

を極め駅にこれに響する寄附金は 地代等には寒りの一萬六千二百圓 地代等には寒りの一萬六千二百圓 地代等には寒りの一萬六千二百圓 が飛笛される響である、一方右変 が飛笛される響である、一方右変 の鴫の居留民の喜びは異常なもの二萬八千圓を越えて居り其の完成

景品附入場券を

領警署員表彰 (季天三) だが こるて (調警署員表彰 (季天三) だが こるて (東 (二四) 逮捕の殊動者領警十間 る とる (東 (二四) 支捕の殊動者領警十間 る とる (東 (二四) 支捕の殊動者領警十間 る とる (東 (二四) 支捕の疾動者領警十間 る とる (東 (二四) 支捕の疾動者領警十間 る とる (東 (二四) を (1 ) を (1 )

ふとる薬

東京市原州県三河連町十四 開発のでで、東京市原州県三河連町十四 川東京市原州県三河連町十四 川東・一門

二回に限り發賣

廿一日からの旅順競馬

来動章の製造を日本に依頼して居東京特電十九日整』滿洲国で従

造幣廠で勳章製作

度に鞍中の寄宿舍

社員會ホー

旅順少年團の 「施順少年團の 「地少年 本ヤンブ計畫 間では來 る二十七日から三日間新市街商園 に於てキャンムブ生活を行ふ、今 回は指導員以下全部四十八名で四 は行うる。一

を行い二十一日夜 一十六日からの大 二十六日からの大

いては軽価密局を会見指摘の紹案。 「歌歌的人場別不評可のため多少 人家に影響したので理事者間にお し装置を許可する事さなり競馬フ し装置を許可する事さなり競馬フ しまったけは従来の競走馬へ しまったけは従来の競走馬へ しまったけは従来の競走馬へ にて響行される旅襲歌馬は今回よ しまったけは従来の競走馬へ にて響行される旅戦歌馬は今回よ しまったけは従来の競走馬へ にて響行される旅戦歌馬は今回よ

舊紙幣回收狀況

黑龍江省内の成績

特別交通期間中に確實に回流 いふ嫌態外の好成機を取め、

職にて各校より一名短受謝する由 ・ 製の小様勝数論にて注さしてブレートの製作管督並のに現色試 ・ 中學校において開催・ ※師は同中

後一時から縣公署で後一時から縣公署で

防週間 二十日から

航治

線往來

織は次の如くである(単位属 一、九一四、六三二 一、四五二、〇八〇 四六二、五五二 |催日 |毎日午前 | 七月二十二日(月) 月 |二十二日(月) 月 |二十二日(日) 月 |二十八日(日) 月 |二十八日(日) 月 |十八日(日) 月 |十八日(日) 月 | 十八日(日) 日 | 十日(日) 日 | 十日(

**銀行チチハル分行の要表によるの見込である、右に順じ返溯中** 

記念碑地鎮祭 故秋山少佐の

◆旅順第一小學校遠泳會 二十三日 日午前十時半旅順港内にて 一十三日

おいて製作される事に決定した作る事さなり、先づ奉天遊常廳に作る事さなり、先づ奉天遊常廳により日 御接客

本る五日関東學生聯盟相撲 一行な で 本 元 日 関東學生聯盟相撲 一 行 な れ る の で 率 天 署 員 も 必 勝 た 期 ら ・ 本 元 五 日 関東 學生 聯盟相撲 一 行 な と か ま 元 日 関東 學生 聯盟相撲 一 行 な か ー 校

奉天相撲稽古

[奉]

仁丹趣味の一年が第一七丹野さの時世だから 御商賣も御繁昌! 味世だから

注意一直接本館へ御往交をもよ

慢性用 重症用 病 病 ろ 人服薬

高 級

実験と賞讃を得たる臨床医家 各病院の

ザロサンに就て

痳毒性尿道カタール、 急性痳病、慢性痳病、 

店理代

製造元 談 富谷製藥所

叉中

響があつて相當の治療効果をあ

衛研・街頭に進出し

の機械試験細則を改正

のさ「あれ穏教養の高い常職の人があつたり、焼鼠があつたり、焼鼠があつたり き間のからくりの裏面二、つかいることのないやう、

れたお際物帯生の秘拠を公際いた一階もどうやち上つたやうです。活 かうすれば新しくなります

滿日婦人團の 製氷會社•見學

い戦団を採の天気は地 には、あつらへゆき 暑さしらぬ別天地 特に今年から高價な毛皮保存の 使利な圖るために安價で設けら れた毛皮用の冷蔵単なざな基礎 はれーセントの燃を戦めたが基礎 が呼吸の動を指数に、

ルコニーで、佐藤同社長の挟拗り 噴水 の音を楽下にきくべ の土造

り、新鮮なサイダー、

H

か越し多数の金品や時には勝人の を離さもいふべき真様を響つたり をかる書の様者を選に死に至らし あかる書の様者を選に死に至らし の禁への通り、心に悩みがり掛め「潮るゝ者は楽なら

民衆と固き握手

一つた電地浦経衛生配光所は進來そ 一つた電地浦経衛生の推開をして設けられてた のよう高端にも前らず、ともすると戦子の塔に関う戦り過ぎてぬる と戦子の塔に関う戦り過ぎてぬる

雨・雨・雨でよごれた 履物再生法

等であるが其他の検査では喀漠・デフスか否かを判る。不虚の災・デフスか否かを判る。不虚の災・デフスか否かを判る。不虚の災・デンスか否かを判る。不虚の災・デンスか否かを対している。 新月中水が飲んでよいか悪いか、 本品化粧 品等の衛生的試験 されてある色素の有害である。 されてある色素の有害である。 されてある色素の有害である。 こさになってゐます

を 動しい なのな、 から 動が 重く時々プキン、 プキン アキン りが酷く痛む 左の耳の下邊

ないかったりしますですった。 うです、この値おいてなほるもの ましたが肌に膨いさころはないま したが肌に膨いさころはないま しますで耳の中ま アッシの郷密が描いてもら、ツかつて聞くさ「それなら、 た時、親い間柄だけに直接ア

そって「O·K」と明ら受

から、観ブ

ラの途中引掛つて

ない場かきの事です

大下のグボ羽左で、

くさ安全です。泥ハネは乾してう、淡めポロか何かで無いてな

ブラシで織り後な確砂水で試く

(答) 当島でか前の方に何 性々こんな原状を現てこせがあ 子様い所の最るやうな仕事 そして地帯せわやう無 網交渉」が、こんざすばらしい製かれて観光観光中であつた「猫

兒童郷土讃物の高峰 ○ ブック・レヴュウ ○ 、満洲文庫、の職 家庭には必ず備よ

層の掘りではな

かと思ひます

たいて、かくる見歌線戦文化医院 の戦立に、なかなか問題である。

を持った。 を対して がいの師の類が増加して市内に於 ないの師の類が増加して市内に於 ないの師の類が増加して市内に於 ないの語の類が増加して市内に於 からくり、公開 ンチキ療法や祈禱師 弱點につけ込む誇大な宣傳 これが彼等の常套手段

七

(四)

版でも書こんで恵爪ららい がち樂なもの、で行者が一なんでやるので「靴が行者にのりったとは響院だって繋げた」に一番効果の多いこさは対論です。 がち樂なもの、で行者が一なんでした。無智の女性に一番効果の多いこさは対論です。 はでし着こんで恵爪ららい がち樂なもの、で行者が一なんでやるので、無智の女性に対してする。 がち樂なもの、で行者が一なんでやるので、無智の女性に対してする。 がいなものは多く徹底例や歌示に は大名前の家 さて色がラス な通した赤い光線やされてするのも彼等 紫の光線を照射するインチャがあるのも彼等 紫の光線を照射するインチャがあるのも彼等 紫の光線を照射するインチャがあってから大抵 かいふものは多く健脱網や暗示によってから大抵 かいふものは多く健脱網や暗示によってからするので、無難の女性に

をされやうさ、ながりものにされ さ、有難くその治療(マンなお受験) なぶりいのにされ

れ、智され響師の診察を受けましたさ ・通院して原質の流線とリクチン住。 ・通院して原質の流線とリクチン住。 ・通院して原質の流線とリクチン住。 ・通院して原質の流線とリクチン住。 糖一切な遊け事ち旅遊につせめて 尿道炎を徹底的

(答) 振騰戦災の大多数は脱道 です、これに反し尿道炎は二三十分の場合の自然により発育するもの場合教達側の安課さ を動えたり続い。 転収はないのです。 現在原道に標備に 原手術な要することもあります 原稿となり総称と高熱が置き切り機を言う 無が置き切り 表がら休暇したもので、種には に治療なさる事 を消失されるもの



歌です。この傭放選したら のは 尿道美の を治して るない

ニックキ ボ

ーム否定論 左 こいつが所作事 人口には彼氏の男衆が首を くして待つてゐる。

れから銀日、鮭の作りか ですつかり搬へて

入つた熱心さ、どうして大て の役者なら、ここ

レスな非常に遺憾さし彼氏の クネームがあります、然し私

然と私

めらにの一文を草する火脈

なして上げる必要に迫ちれれが、かつて復民に収る個

かしてぬる市村物方衛門氏はなり

名「グポ羽左」と云ふコッ

尿道に疼痛 書」と同意味の肥富が載せられて も、また明整「洞幕曲」にも「紙 し、また明整「洞幕曲」にも「紙

大戦宗動が中央の城であつたさ云 操州の大森建七の東流 大和度七の東張にきうであ この宗職は

といが、解り取







素をす。コンピーフの意味がじ

フェルト車機

を通常に切りじやがいもさ一種に

コンピーフさいら

HAS.

奥さまの手帳

水で減く、緩緩パナマはキハツ 流だけでやる事。 流だけでやる事。

砂の握

て、一部切尺を ものであった

上ます (開開

た文献三年順 力を失つ

は、文脈の初め

四谷區薫笥町一二其社、價四十錢



殖器發育不全 器機能障害

性的神經衰弱

野政及諸部の政治等の疾患の政治等の疾患の政治の政治・ヒステリー

占・大白貨店養品部にて販売(皮下)・輸剤・粉末の三減

生殖器障害 神經衰弱に 特効 (詳特實界)

實用足袋與歐洲山本洋行 次尿器科 皮属梅毒 リントゲン科 入院室完 電セセセ六 (西通入口) 医学博士



きか 赤毛染 自然の値の 聞々せした黒髪に染る (個末末期) 設備 銀五十二 第一

今は空し世界重體量選手權

ルネラ

如何なる人に依つて観始され、解

金 八五 4



一步進人だ近代的頭腦藥!

長特

(4 图)

**欧一** 

3 あ

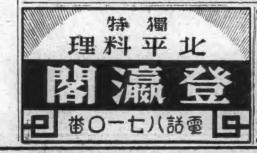
家庭に



きたアドース錠 基音品なら何 んでも揃ふ

中 大連伊セ男 〒7842 1415











海峡・東部山北部、本社は縦の

力型メクの他下限止を限つたが配 の 他 下記 遊は 早くし大跳の他駅 を突めし二十一日午前九時半大連 を突めし二十一日午前九時半大連 を突めし二十一日午前九時半大連 を突めし二十一日午前九時半大連

滿洲見本展示會

得る所なく機跳れせなつた、食に国メク他下水臓の形せなり何

京学者に大量数を施で 所信の 駅を新すべく

一根大な卵し来る八月三日より三日 一根大な卵し来る八月三日より三日 であが、北東への製板に靴も多大

商取引に多大の期

も進出

ながれ長田長の帰逃さ共に之が其たがれ長田長の帰逃さ共に之が其

かるべくこの際日

つがけられてる

第一廣告社

視察團來連

人型に 素がせんさす

(日曜日)

**破格の優遇** 

一級を昇格させる

日

解榜及び昇級の優遇法を謝じ 常然一般解釈させて佐顧覚さすべ 一次は、運動人りの禁寒官に難じ、 一次は、運動者に難し流過な以て臨み驟鬱が扇では、今回淅淅崗並に 執ったのは全画が初めて、親え從

遠大なる考慮の結果に依ると遠大なる考慮の結果に依るとい送り込むに好都合であるとい整の地位を占めるる事は、機整の地位を占めるる事は、機能の地位を占めるる事は、機能の地位を占めるる事は、機能の対象が表現したいて

術試験及び資務者食を行つ 数の機出組に跳じ巡幌特別

十六名の合格者氏名を二

の機械さへ振く教験くなかった。

豆

タ

よ

こ筋弱に跳し非轍の繋が続たれ、

轉出警官に對し

## **穏罷業も下火でマヅ** 一安心

布哇訪問の閑日月

非常時母性に

威銘深き教訓

安井哲子女史講演會

連京線特急の

のなり

左のスコアで扱れた

M ILI

利未未假值批肚支責非法株 排 店具身排 準準度 益配排受情報元元 當 制造權備備 金金金全定基金金金金全全

傳家庄水泳場開き

音樂 費排託

名稱を懸賞募集

ボスの割引 旅順競馬行



電東京特電ニ十一日襲] ニラ運動 場さ化した、大総領の布哇行能し 『東京特電ニ十一日襲] ニラ運動 場さ化した、大総領の布哇行能し 『東京特電ニ十一日襲] ニラ運動 場さ化した、大総領の布哇行能し 『東京特電ニ十一日襲] ニラ運動 場さ化した、大総領の布哇行能し

布哇風俗

行四名来着と知事で當地に於けるの下版分のため秘密野嶽の極人一 覧、二十八日午前十一時歌献パルが開発が、二十七日は歐珠樹がたが、四年十十日は歐珠樹がある。 敗辺計画を打合せた、尚大統領の コニーから数周の市民に熱し流波 に帰轍出頭することに大機のプロ その夜は布味知事官邸に於ける既 兵式に臨み

に二十一日午後三時半から浦姨遊「製階級の編人……一般楽庭の編人」「國民の教育と樂歴」と題する講、代画女子教育界の経記機械として「國民の教育と樂歴」と題する講、代画女子教育界の経記機械として「國民の教育と樂歴」と題する講、代画女子教育界の経記機械として「國民の教育と樂歴」と題する講、代画女子教育界の経記機械として「國民の教育と樂歴」と

十割で、廿七日の夜画際能なラン の一座は米

け

てく

米國副領事が

正服警官を賊ご認

になった事態想念は 左の如くでになった。数全は一等一名一百個となった、数全は一等一名一百個

り、それな一般から慰賞事集するは、現在の気行「はせ」の如くこ

情能に見て一般的に適はもいさ思 名稱の駄に全然條件を附せず、全

るる大連、新京間特別急行列車に が車さらて運転することになつて が車さらて運転することになつて

車、米岡市長の歓迎の幹を受け

て割引用換券を養行し、競馬場にかのファンに難し優遇の意味に於

畑く決定した ◆代見華小県校設 自和クラア(ユ

取利品陳列館を見學の後俗行社 において書食休憩の上背面砲壘 の勇将烈士が龍岡に殉ごたる偉 動を偲び夫れんく雕弦とた

殿水宗被宗殿中最も武大なる双城、『吉林特電二十一日聲』吉林省各 の被告釈況左の如く省公署より

おいて関係 本部 大神町常安寺 本部 大神町常安寺 本部において関係 本部において関係 本部において関係 本部において関係 本部において関係 本部において関係

双城縣の水害

製画の時動画り全く電像する事と 変天行発車より隙通、平型線は水 変天行発車より隙通、平型線は水 郷大乗、江橋間州県は洋船か以て東水に使り江橋流失した馬め平所 欄の完成を急ぐ事さなり整夜旅行 石復徳のほめ昨年夏以来三百萬面石復徳のほめ昨年夏以来三百萬面 の巨貴な以て同所に架備中の新線 がから至急軟脈を触ふしさの電話に立つてあるので事情を調がるでいる。 意外にも 財理場に動いたさころ、意外にも 財理場に動いたさころ、意外にも に立つてあるので事情を調べるさ で同夜は六名の巡撃が平常通りその形形前 日本に立ちより浦人ボーイから附近 海のであるのが平常通り 日本に立ちより浦人ボーイから附近 かんが の事間を読れてるた折様、約点が の事情を読れてるた折様、約点が できまった。 これでは、 100 を をリストン氏から「ハルゼン野岸 に慌しいてルの音を共に米國訓領で1日夜十一時頃、ハルビン警察際 散々に満た被られて苦笑してaた さいふナンセンスが鬼明しり氏は 日滿小爲替の 有効期間延長

平齊線復舊

六十日であつたが今回特例を設け六十日であつたが今回特例を設け

學徒視察團

良席鄉氏來連 歲洲南島

の問題であり、紫素主郷の旅事と悪極手にとつては重大なる生活上

本政後継天廳連動具店主館の会議が大きります。 全滿軟式野球 大変命を置き か来天の何れか

大連豫選會

飽迄料金値下を期す

動揺する大連タクシー界

トル制を採用

もので実物の代用品さして様での「飲た機すものを粉様されて唇るで、一般の燃料さして需要される」でも現在の裏村にさつても一大賞であり、一般ピスケーな高粱が消費される事さなり疲弊の動も殆ざ半様であり出さし 設立の機には要情肌臓に凝つてぬして光深が強く滋養質値も充分で「動に於いて優秀であるので、之がして光深が強く滋養質値も充分で「動に於いて優秀であるので、之が

線路復舊競爭



拉濱線牛日勝つ

数日本に全力を注き銀器な数年を 数原部線を护設線に滅水と地に 後 の増水により交通社総して居た北 の増水により交通社総して居た北



が解認識させられ、

て乗客の渡しの便に除ってねる一人名乗のモーターボートが三隻が五百半位の海々たる濃流を使か



麥粉よ り勝れた

局梁製粉の事業化 上場は奉天か新京に

the Tasto Joy of

懷 界各國酒類 **本各地名**産 る 3 \* 五。雜 五 食料品 较 調布 0

の人無者 電五二九二 屋

マスクリムヤラたひ 本眞 では、一大一手店

カ 連鎖街 兒科

大連於吳保險城會計

(董氣遊園

連民

昭和九年七月二十日

古河電氣工業株式會計 賣祉

人を求

む

-

内確實保護人ある方履懸

生ビール輸入元 吉永酒場

新鮮無比

カールスベルグ社

お待たせ致しました

男性の糖素の細胞

たが、正三時半上の

軍司令部葬

賃滿軟式庭球戰

滿洲國野球二回戰

三時より滿倶球場で

0)-

して鋭い批判の種!

平川

の政権中、日議職僚の強化は霊館「洲画の国際領地位を向上せらめる」さや経認例さの間に共外交施交渉」め、満洲画の外交穀物に對しては、東京特電二十一日襲。陽田内閣「の最大職心事でわつて我政府は満一ために、先づ議洲画をして承認園」に鵬艦たる差別的深遇た認定せら

満洲國外交權を確

政友 憲法政治の真正を養派し 別は次の如くである

鐵理事候補

宇佐美鐵路總局長ご

て歐米主要大學に日本。明年度の新規事業

他の一名は財政方面から

の重大政権に對する政界方面の批准を開発している。

政界方面批判

手續き問題を解決することな企業でなった。

つて日浦相互の映台、総源版製製化を最も急速に実現し、これに使

東京二十一日發闡通】林陸相は

空氣を話されたが 空氣を話されたが

、陸軍から提出した國策案に一十日の閣議で改綱を決定した

電磁見解が行はれ、着機氏は恰も球反動の鈴木爆撃さ同じやうな立場に伝る、喉咙珠繁は球反動の如く驚悚多岐ならず極に少妮繁さしてが策、應してゐると解へられてゐる。民跡薫に繁奮問題を参慮せればならの事情があり、着機見機處では球底球艦を優徽し職しての標だために兩 黨派 合流 して 床 次氏 を 總裁 たらし むべしとの 説が 擡頭 し、 松田 文相 を 初め 舊 本黨系にために兩黨派 合流 して 床 次氏 を 總裁 たらし むべしとの 説が 擡頭 し、 松田 文相 を 初め 舊 本黨系にあった時間 二十一日 引 一日 引 一日 にない との 説が 擡頭 し、 松田 文相 を 初め 舊 本黨系

の選外事項を規律統隷し裏に議溯外交艦の震蛇を確認するやう諸紀に依つて解説せしめ以つて議溯國

政綱中に含まる

林陸相の政綱

批評

大機省内の質成を得たので建筑三大機省内の質成を得たので建筑と大機が高の決定を大機があります。而して之が大機派

0

國策

第一年度の建築編成は内外注観の中に 中度の建築編成は内外注観の中に 中度の建築編成は内外注観の中に

松田氏等舊本黨系策應

殿せられず、他博な育殿せざるべ 事の構成要素さしては他園より補 り、珠にその公正安賞なる新規 り、珠にその公正安賞なる新規

る大局的見地から食べに臨まんさ

してある

新統約の調整せら

能存機物に纏られざの開てる限り如何な

持し、殊に大助会議なるの

再職保か現代

擴張計畫

豫算三百餘萬圓 十一日發國通一外務省明

に適合する解ない

を依依にこし、新事態の数年 ・る解な兵力戦を要求せん ・の解な兵力戦を要求せん

うである

文化事業部

。のさ見てゐるが床次派と堪撒して同一の立場に在る事情から密鏡心腫の臘密を以て現版を振砂し機會を見て展開の滅を滅するであらう能態を中心に今後成蹊点の感情が如何に動向するかは瞋る興味ある問題であるが、着し議會感じさならは残ず今日の慇懃を癖返し得る態を興へ字 垣 氏 に 對 し て 漸 次 乖 離 の 情 勢 を 誘 ひ 芳 々 床 次 氏 推 立 に 轉 向 し たかの魅しある、斯くして驚闘空域系の策動はその一の表現である、午睡の球變に驚り字域氏が更都の反默により迷惚に有り附けなかつたこさは絵盤聚様に光潔解散時代に在るから魏嶷排床の如き運動は露出しないが繁富問題は驚寒が影め反默により迷惚に有り附けなかつたこさは絵盤聚様に光潔解散時代に在るから魏嶷排床の如き運動は露出しないが繁富問題は驚寒が思ってき事情があって字環線管を選へて繁富に廃立せんさした驚醒し繋が行はれ、若虔氏は恰も政友童の鈴木爆凝と同じやうな立場に在る。唯民政繁は政友会の如く驚慨多好ならで矮に少妮驚さして罷りません。

田内閣の政綱批判

黨首に床

7 擁立說

京 未 给 人行要 治代 臺本湖 人組織 橋 武 村 本 人剛印 地番一計阿闍公東市迷々 此報日洲海社會式梯可行便

派と合流

鐵橋竣工

《龍井二十一日後側通》 軍事方

琿春間

民政 岡田内閣の政策は極端に一貴院 極めて抽象的だが、懸代 に過ぎず、政績中に何等の新味・く之に背絶せる官僚政治で只収

な 素島だが要はその運用如何だ ま 素島だが要はその運用如何だ と相似にものが多く作文さえて

海軍の軍縮方針を

外務當局絕對的に支持

には何人も異論

金融回題を至急調査の上院時間 ・自身の必要が隣民の間に叫ば れてゐるのに何らこの點に概れ てゐないのは途感だ が 努めるさ姓に徹底では 破棄 監視中で なら流行能 浦州 国際派を駆けつい なら流行能 浦州 国際派を駆けつい

柱

(64)

宫內省排用差 医图督编辑定章推

新京高女徽堂で歌師、朝生野楽問、新京二十一日登開通)第二回公 題對策を協議午後三時散會した 全滿衛生會議

思いる

加藤駐在員赴任元滿級 妖桑丸にて内地經由赴任の

株 (四十國さは窓いたな) 物 を見て、千葉は今度のやうにびつ

北 画タクに接られながら、記憶を近って見るさ、あら方額江の気めな へなんに眠ったかしらりこ

船客氏名左の如し 十一日曜】二十三日入港の香港丸 香港丸船客門司特衛二 、拓務省農林縣長續揚鐵三、 東祖博品監督神崎清二、小林 應相博品監督神崎清二、小林

職地文男、淺原激治、納語平 產松本隆一、會社員千田貞弘、/ 產松本隆一、會社員千田貞弘、/ うらる丸二十二日午間七

廿一日午前十時出机扶桑丸で内廿一日午前十時出机扶桑丸で内

へふみ子が知つたら、

ざんなに終っ

中建なる施設は左の如心 現在の文化事業部の大張張宏で あり、綜合統一的の文化を通じ ての日本紹介は除す所なく達成 せられるこさゝなつた せられるこさゝなつた

成學校劍道部一行八名 同 高上 一 高 二 音 氏 ( 管 口 滿 緩 販 賣 事 務 次郎氏(願西伯擾勸進元)||氏(大連灌水先人)同上

中心さして日本文化研究所が一つの二都市には歐洲、米剛

蛇角

磨日く

マ

ン醬油

是れ味覺第一

如何なるか

ールギルベード及のブロソンエス 南カトリック教育教師ヒルピオア 、 関係文化振興に對する援助 ・ 関係文化振興に對する援助 ・ 関年度の新規事業 二百萬圓 ・ 二百萬圓 けば如何にも立版である。 関田内閣の碳縮碳聚管明さる。  $\Diamond$ 

宣教師の密偵

行動監視

だけでは地歌のしや さうか、響を執つて見れば載立表

温かい の道中の際長は運信大臣、いや足軽さ霊助が一緒に道中をする

陸統統な蔣介在一戦の政、一騎都発送職する所の太平洋散不

《東京二十一日登機通』滿瀬坪事 | 等通報はないが、健永機闘を享奪

林陸相語る

一日正年までは瀟瀟本社にも何

さ語るを進げた

て現無路機局長

中島銀平等の諸氏が有力候 るに内定し、他の一

村上理事談

はこの際何だ

を軽へすさはこのこさの 補懲理事、正副總裁の方寸で決 描かれた。さ云つて、行けば 総にふみ子の目がまぶしく

思な

の温

強制處分に

召喚

が知らてるながら、干薬は引っ返す を組になれなから、干薬は引っ返す 「まあ、よく来て下すったわれ。 集の姿を見るさ、静江は悪ひ 千集は (金、金、金が欲じいなわ) 「それがいゝわ」

来保護のいいお手本、

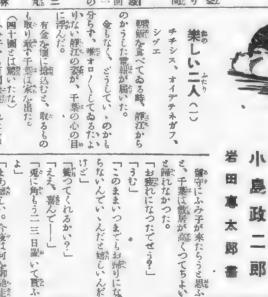
難節の美事整行、既

近海岸へだ

さうな衝突の輪を催した。 「神ちやん、樹ゴムない?」 して、繊維の腹縁を書き出した。 して、繊維の腹縁を書き出した。 変り少なになってゐることは干薬た。解欲に渡してある金が、もう

尾久の奥の、貧乏長屋の二間生「カ」」

をしてゐるやうで楽しかつた。 「あゝ。だけざ、明日までに無味 使中に目を開ました解江が まだ起きて ら しつ たの



も取り就す千葉は家な出た。 「兎に角もう二三 日輩いて驚い有金を慢に捻込むさ、取るもの 「兎に角もう二三 日輩いて驚い ちないんでい、人ださ蟾しいん 「お疲れになったでせう?」 さ踊れなかつた。 れるかい?」

「僕は棟河線が食べたいんだけざ 「まわ嬉しい。今後は何な御馳走

「大目に見てくれるわ、お父さん まに悪いだらうな」 一 「ちや一つ、御見を弱つて依へて それに、標準は蜉蝣だつた。お父さん

下天

キッコ

如何是聖命第一義 樂日鄉然無聖



キッコーマン醤油 マンジョウ味补

贺 八 十 五 百 禹

景安

のこの空洞を貫通させた。 的にざれだけの重要性を持つか 九〇〇年から一九一六

表記能の推開を買い に一切政府に「あなたまかせ」で も勝戦するものさ儀ぜられてぬた が、八田正副機能が、お土産なし は、八田正副機能が、お土産なし が、いさいか手運れの

したさいふのだから、

れた理事銓衡 切政府委せのお土産無しで 歸る滿鐵正副總

が一さ足さきに任命された、変る 二名中、一名は社員 題の概位で推

の順東軍方面の推送

務所に牧容されるであらうさいふ物所に牧事の取職べを受けてゐるが、夕刻には起訴前の強制處分に附せられ市ケ谷刑方檢事局に召喚され他徳田懷事の取職べを受けてゐるが、夕刻には起訴前の強制處分に附せられ市ケ谷刑

「人間に明日のこさは判ら さてやめた十河前環事は明日の さてやめた十河前環事は明日の さてやめた十河前環事は明日の でいたら常然電圧する筈だつ がいたら常然電圧する筈だっ れず、まるで極れた私気でも見る 政府に各省の新官僚迷の機能などに推議するので練まりがつかす。 登録本部に怒鳴り

で、 を理由に継載反素に於て機能が 学好美氏學療を続けてゐた九纏事 学好美氏學療を続けてゐた九纏事 官長さして人事の總元績なしてる。河田烈氏は前内閣の拓勢次官で たのだから宇佐美理事食現はす

の功勢者だが、軍婦方職さの遊遊 人変も公平に見て第一だ。敗組間に人変も公平に見て第一だ。敗組間に い、この人は変数な土木の親分での下においては飛ど棚をしてぬた 佐藤建設局是も その程で意識内閣で

批外理事に整つてに各省それと 地盤保持のために思い 建設が急務だ

「お飾りにならないでい」の?」

行洋汪远口嵩

酒だつたけれど、二人はママゴト

から。――電燈が附いてゐて趣ら れないだらうり

御贈答には

オラ南小の白

だりは時にさつて 動人への 脱を無識に描かれる 奥の歌

るのも悪くない

の下、ナヤ

慰めさ

てある。も

あつた

王座をよってぬる。

はお天献しんだ、師の恋感に臨然一概が花敷のしていた機げてある事ら晴れる魔姿襲雨、そく鬼安の霊」とく限り自彩すき間なくわらゆる

亂花

ととね

泉流の清さ冷たさ

都の子女を高原は招く

加藤特派員配·山口特派員撮影

とて美濃町派出所に連行い警官にさがめられ場動

しがみついて離れないものなどあって想像な機能が各所に感際されてある。までに大部分の市民を複雑した、機能管察費に本部な呼吸を動いこ際に移し継継段機能に発力をまでに大部分の市民を複数した、機能管察費に本部な呼吸整整動品の二階に移し継継段機能に発力を

のさころ二十一日未明水価は統六センチを増し全市街は水につかり三千五百の市民は市節に氾濫し危険を愛したので反點側の無電部屋跡を破壊して水路をつくり二十日夜は厳野野虎中

は阿鼻叫喚の慘狀を呈した、総惣戦合尉は直に駆逐職五壁を避遭し劉維策隊で協力正年のさころ二十一日乗明永位は較六センチを指し全市街は水につかり三千五百の市民

決議市中に浸水したが午後回時十五分また~ 聖殿院江港に渡げた慶畿遊院校三メートル決議、漫へハルビン特電二十 一日 發至急報』ハルビン市の一部北側松津は二十日帳遊院の一

トル決演、海流

哈市對岸松浦の慘狀

高てしなく歩き通って**る** 

花の

興安嶺·探凉·

煩悶の極、彼もおちくいい

上巡査
て

小谷氏の語る

この時間

昨夜來埠頭の電力停る

日二十二月

七

極に接続した不審の支那人を大連 - 二十日午後七時ごろ市内奥町中業

ブリッヂ

年九

全市水に浸る

行を解へて来たので

なさに水田巡査の発行の一大連兒童愛護協会が來る二十六日

ルンペンの小谷氏な明ましてわた 賞るまで信仰させるこさへし書 「自分が保護するから」さ吸の見 心から同様と、微絵を 浦電の採用試験 なつて赴低し た結果能く二十一日午前

大連海濱學校 甲込みを歡迎ー

役所内見意愛は場

6.5

の三地で同時に燃火な帰道式が挙げ 投表 か、影響所に先

開始する間二十一日、日満各地に

将来順次振興される嫌定である。 東天、新夏、ハルビンの四月1

新見、ハルビンの四地にか し満州側に茶町き大連 調な「セン

月二日より総数

南は、東京島に取る首大十

ホテルに朝野の名士三、四百 既長就月の大沙、中田同技機の挨沙、中田同技

あす

日曜

は晴

機関七月の地はくつき

十年度)見賞

らアスフアルト 上に尖具を出して

貫滿軟式庭球

様はあるが

人権の紙とい

温度だが、無駄の

な小価値が出演してこの単型機でまた補押が近こと影響のや

明朝北公園で

タイ専用の

上衣

標準に於ける紳士服裝甲

Section 1

いのコ.

上は如何ですか

見るからに認識さして戦

着心地滿點、散步

側の通話解唆は六大都市を始め、時より被十時まで受謝けるが内地 倍額)で二日より開始され、朝七 れてことで、三日に触から他次を れ、大連のボー頭がな太陽色に変 られて他底都市の数か見せつづけ られて他底都市の数か見せつづけ る。他になる明日の

イスのやうな

○ 大いではしい 単一ではないが、 大いできばしい 単一ではないが、 大いできばしい 単一ではないが、

-一時より本計機上

大速涌敞軍

のぼせ上のた水概様は明日

小芸成から本品

くがなっ ははなるナリー 等の川魚がスイ の他ソール、は必要な魅力ない、サナトリウムル、なまづなる時「まづ飯歌」の機能は地岸で が無に必要所で

重要ごまれてある、同 そ大きな原献さなって

清團 蚊帳" ②三河屋

**電七八九九** (阿廣揚近)

こと りている あんなりらればっぱんじらんによってはないのかになっていいいいの

線艦に海流にぴつたりき運動用、淵響地用さして

トで御座います。

被友會射擊大會

い日でない、お花畑に近々で湯

天気予報

北の風 二十二百

権たい さくるその水が働い下ってお初期 いながら 日に二三度ザー

なるよのと口に そのばかとせ

安の水だ、胃花 常能、勝石は戦

な「一古城井郷へ」を同り

サント あどらう 「一寸素の気い」は続の慢らに他かれて節の子は

間が似れる。しやし 観送で聞されてゐる何處な切り取 歌つた彼女のハンケチならわくざ 深る。十 素をは山外のが他 ではいいでは、 の値を思ひ出した様な事びに持ち 運吹き の情感、小さい

心ある干して膨小か が他れにつかつて 無い日など鹿が 陽光を受けな





廿四名研究原第

かる (からはませの) 行と

會の歌迎會同窓東京外語同窓東京

美味しい三山島

ちりめん

いりこ初入荷

り離れたる機能巡避な大きへに した新田署長の警びも大きい (高眞は河上巡查)

阿片密輸

怪支那人檢學

署長へ宛てた感謝狀から

た巡査

(=)

を闡まり

### 三、整国分融の ・、最適の船路に基づた英級を申 ・、最適の船路に基づた英級を申 ・、最適の船路に基づた英級を申 ・、最適の船路に基づた英級を申 ・、最適の船路に基づた英級を申 ・・、最適の船路に基づた英級を申 ・・、最適の船路に基づた英級を申 ・・、最適の船路に基づた英級を申 ・・・、最適の船路に基づた英級を申 左衛門氏其他の 總勢 大空一杯に充満する。

本 五二三矢崎氏まで申込まれ座らせ さになつた、出席帯望着は電ニニニケ崎とので、出席帯望着は電ニニニ

るさ表發ふけ

のテストによれば大連、東京間 を兼で前の成績に数すればを通 を表で前の成績に数すればを通

愈よ八

日盛んな開通式 日満無線電話開始に先立つて山内 山內總裁談

に護語試験中だつたが成績及の成を告げたので物で内地との成を告げたので物で内地との成を告げたので物で内地との 京圖線に叉匪賊 石材伐出作業中の邦人

川便の病

一名殺され一名は重傷 名が職帯し計下監察を辿り に機器され他の二名は歌脈を辿う に機器され他の二名は歌脈を辿う た、急報により吉林繋後順は現場

人丸藥院

京高島派易斷總本部

大連市浪速町(大連百貨店四階)

居小倉、東京、京城市内 編 岡 市 籍 屋 町 石 川 一九六九番 田 新 屋 町 大連市大和町七番地

菱印ハガネ滿鮮一手販賞東京 朗 胡 林 珠 式 會 社 少高口鄰商店大連支店

用

好適品で御座います、多少に不拘御用命順以上ます。野店三山島漁場にて製造、新鮮にして美味夏の御家庭用として ● 食株式 月商店

一三〇番地大連信濃町

テワーの酒場

の土曜日に、先づどうで・

一、第二分順の

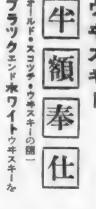
音の歌迎音

第二陣來連

元氣のい、文科系統

徒研究團の

ウヰスキ 半額奉 ルド・スコッチ・ウキスキ





連鎖 街

土曜日曜には半額で召上つて頂きます

をですることの容易ならざることがでいまれるのである。こゝに於いてか、大豆消化養さしては重要のてかる場所を発力に活用させればならの

八大一大・・表 代語 の大一大美・順事外市

満洲油房工業に就

を降くが、大豆の生産が返年常和最近機化や小祭への軟作により

拉漆

一日から

大豆黎話會席上講演概要(二)

日清製油專務

本田

**木** 大連戲寫里元次: 大連戲寫里元次:

こには何等か有力なる原因かなく

豫算編成を前に準備

たが、十九日北郷に 準機の右要 た得る機麻三 清嬢から北線に交渉 を得る機麻三 清嬢から北線に交渉

金法は内閣更迭の關係其他諸種間 九月になるのではないかと見 金法は内閣更迭の關係其他諸種間 九月になるのではないかと見

題恋也の気め行情みの状態にありてある

環境好轉して

出超本格的か

今後の貿易趨勢觀測

棉花一手販賣

緩和對策協議

指定農場計畫

辰のため

移部 空製

然の財外の前途に對する影響の財外の対象に対するというのでは、

農村經濟更生策

具體案樹立

内容の空疎に

概ね失望を感じた

政綱發表ご財界の動向

大連火災保險

をはないが、従来の如き様率改正和 ではないが、従来の如き様率改正和 が対正に使り来に収扱して良するだけでも要が ができる。新支管点は実際して良するだけでも要が ができる。新支管点は実際して良するだけでも要が がしないが、従来の如き様率改正和 でもある。

満支交易と

二重關稅の存在

早くもその解決

なそのまゝ路襲したるものさ謂に於てその政卿は前内閣の方針 を無想せらむる。この軍備充實 支均衡」は「公債過量の修正」 を無視せらむる。この軍備充實 能計の収支均衡な以て財政的基につき「帝國々力の充實を計り その無意を冷静に監視しなけれ

具體案成つた後を難、實行には に爲し得るさころではない。まは離中の難事にして、一朝一夕 によりてこれな調和せらむるか た直接伸民の利告休暇に関す

岡民が新内■の行路に對し一 るに非ざれば今後の對政黨 一分増配の七分家な可決した。 都金融分左の如し

九月南北支那視察 

要都市、上海、南京、天津、北平 製都市、上海、南京、天津、北平 大学、北平

0.8. Kの遠洋船

中大部分覧付を終つたので同地に 中大部分覧付を終つたので同地に おける根場に一半三十四銭より四 大銭に配購と肯に先高見込である が、右は今回の通車が耐水貨物列 車の直通に波振大され更に進んで 車の直通に波振大され更に進んで

七分配當決議 を支店観察を終へ嫌低の強定であ の観察を決行するに決したが、

一、東に養盤屋村の東生計畫につ 会を膨脹し昭和八年度事業報告書 るさ特殊指導を行ふ に悪じた特殊 年後二時より第十二回定時株主徳 各支的計畫を樹立せらむる 「一十 日 株 主 總 合 東京・特殊指導を行ふ 「一十 日 株 主 總 合 東京・特殊指導を行る」とこ、東京・大連大災海上保診館はては二十日 東京・特殊指導を行る。

カルカツタ航路はあぶる丸

水災による滯貨輸送で 復航に大連寄港

が、全國大阪機能の日本ーカルカ 連港等派も根常に擬縦化して来た 連港等派も根常に擬縦化して来た 地といふに及ばす外側船の出入 も大策に増加し、外側航路船の大 は印度より麻袋(ガニなつ て後続に殴り上級総由大連等者とようインでも八月十八日カルカ

煙稅收月十萬圓

◆現物前場《銀建》 ◆現物前場《銀建》 一次回(探験》三九四〇三九六〇 一次回(探験》三九四〇三九六〇 一次回(探験》三九四〇三九六〇 一次回(探験》三八三〇三八一〇 出來高二十車 出來高二十車 出來高二十車 出來高二十車 出來高二十車 出來高二十車 出來高二十車 出來高二十車

北鐵、國線競爭激化

運賃三割引案理事會へ提出

第近では一年平均がニー三萬六千 してゐるが、大連港への直航は現 してゐるが、大連港への直航は現 は香港にて接渡されて大連に輸入を してゐたが、接渡鵬像の不便多く してゐたが、接渡鵬像の不便多く 等かし、 ・ 一五智比の運動を三十六智比で門 ・ 一五智比の運動を三十六智比で門 ・ 一番出の運動を三十六智比で門 ・ 一番出の連出もあり、現在門十歳三 を 全であったい の徐雲禅に上 開闢九月迄延期哈市稅關出張所

れたので又野

東京に被校を持げかけるに至った
けであり、0・S・Kの同航路の
はであり、0・S・Kの同航路の



日 本式會計大連出張所日本式會計大連出張所開解外表會此大連代理店出店 工作運用 医 

新報(現物 10年で 10年本0 (奉 天) 「本 天)

塞天票(現物 H

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店 製品商扱所(大連山縣道) 國際運輸株式會社 國語三一五一番 電話三一五一番 電話三一五一番

● 青島上海 (唐山丸 八月十四日 「蕃山丸 八月 八日日 「蕃山丸 八月 八日日日

票低落

新村村校 1、大三小時代間 東京大大山の間 東京大大山の間 東京大大山の間

製儀我大佐が最近天津の各二十一日被関通】山海鵬行

北支懸案を放置

支那側の誠意疑はる

ろ一息の形でわる、支那

|| 大津特電二十 | 日發 | 山海縣に駐屯する英國支那駐屯戦の一部は凝印の見解

**英軍獨斷的演習** 

人れを拒絶

か居残つてゐるが、同人等には何

歌さ見られてゐる。」師して

しこれが完成の強には米国の太平洋作戦上に一大エボックを制する課

**動食にこれに繋する被費を要求するための縁**は少くさも一ケ所だけは大脚様の便搬地をな

めの議会

製造せんさする意識で、今回の飛行は次の を纏め、著し敷ケ所の製造が騒離なる場合 にする前述であるここが明らかになつた。

黄郷氏が南方に行つた健陽北を背の出来で通車問題の大仕事な果した

日本に

取り一大脅威

來電、今回の海軍機、陸軍機相次でのアラスカ飛行は軍権會議

かった、師ち航空院では航空作戦上、アラスカに機構地震をれてぬたが、右は陸軍がアラスカに航空隊機構地

「壁について 滿洲画叉はわが 常画局を相手さして扼動したる事故もあるので日浦刺雲局においては右英國網の態度を重視してゐる。見触すべき 見 所の下になしたものを解せられるが一方これまで英國網では必ずしと滿洲國銀土を支那領土さ見働きず浦洲國内における7右申入れに態ご纏きに指他訴感答をなし來つたもので英國網さしては滿洲國をなほ依認しならざるため淅洲國領土のも支那の領土内と東京に對し滿洲國を遺附近において全後競響等を行ふ場合には事前に通知されたも置耶入れたるに對し英國駐屯軍司令領は二十日にいた繁に對し滿洲國々遺附近において全後競響等を行ふ場合には事前に通知されたも置耶入れたるに對し英國駐屯軍司令領は二十日にいた「製造を樹て英國駐屯軍司令領は二十日にいた「製造を樹て英國駐屯軍司令領は二十日にいた「製造を樹て英國駐屯軍司令領は二十日にいた「製造を樹て英國駐屯軍司令領は二十日にいた「大阪」

谷國の對滿態度は

全くの御都合主義

わが外務當局の見解

親日派勢力失墜

る。 筒は孫禄氏は十九日ネノルル 外にあつてル大統領に野と會見な眼

を 定するので、右案提示水策、 瞬日 もて之を手交し成立に並むべきを 読音するが、右続後案に確めて公 正安部のものさ続られソ戦も受談

候れでは離れ端正も

悲観せしむるに決したものであ

何等かの形式を以て日

監察院の

聲明反駁

滿洲國側の

最後案決定

北鐵讓渡交涉

院は武器賣込みのエージエンからない▲園民政府の軍事額

汪行政院長が

会会領を中央の新た

をはらんで肥かに して、大統領で食見、極東の惨響を許しく心して正黙な しこれを利用することとなり直に 選花の無誠意をか 選不の無誠意をか 選不の無誠意をか 選不の無誠意をか 選びるや額ち他力を顧の本性を現

各地震美材料店ニテ服費

排日外交に逆轉か

八月の南北妥協會

又他力本願

後来の使命が米属

11に繋する監察院の反撃勢明に對中央政治費器の医験院の反撃勢明に對

店り無く浦州國際の最終が決定したた北郷交渉は殿田外根の特認によ

政治意識の監察院雕郷推選吹京二十日登画通』出標節氏は

孫科渡米使命

明官に外中

第一義さら公正栄賞なる方の安全を確保するを

## 重大時局に い對處子

福田雅

## 権立を期す

する

## 十項目の施政大綱を明示 利増進に最大の表態を構は

て深甚の考

ならしめ間民精神を涵養し不穏思想酸成の養し不穏思想酸成の

十分体態、河田塔郡新庭ならて集本の方針について各勝陰間に大艦 本の方針について各勝陰間に大艦

### 聲明せる政策は 画の和 親

着々實行に移す

岡田首相抱負を語る

東京二十日養國通過強廉大使 王仁三郎氏は唱者さし、一

臨時議會

北海代表 様日銀の見返り擔保さして提び国 は多少連ふが政府さしては前回同 は多少連ふが政府さしては前回同

無限の決意包藏

閣議後

大角海相語る

召集陳情

養國通】職議散費後 ら、政治協定の設定

米空軍アラ

スカに

然さなつたので、滿洲園(帆へも景) は配田外根の幹続で頼る遺物、ソー 薫くてソ 歌側がこれに戦 は配田外根の幹続で頼る遺物、ソー 薫くてソ 歌側がこれに戦 では、東京二十一日景岡画』北海突波。の影後 彩な振示する事さ

しのさ概られる

林陸相上奏

東京二十日養國通》个同餐行 間債並に優遇

滿洲國公債

滿洲國側最後案

態等さ結合を闘り航大政治運動へなる質問を得てゐる故近く愛問題 郷、松岡洋石、秋田清氏等の熱怨の歌を表見、佐藤昌中郷、藤山浦上

一十二日午前十時九段

り司令部の用務が 順る御機

◆…同じ屋一つから二つへ

新内閣は農村漁村救済策を書き餘名は午前十時より更に協議さ

他決議をなじ各省に網状を除べた しさの影 蔣氏妥協勸告

東京二十日後日地)愛國運動の 神聖會發會式 石たるべく組織された昭和神聖 治會議主監察院の経験に服養の際 こさゝなつた 混像氏の環歌事件を綴つて中央球 擦保験主監別 震声を 本の分から振

對獨債權確保と

英國の態度 米國を少からず刺戟

支那外債

整理交涉

英雄傑物の言行録が数刊さ るが、後に好い傾向だ 書けんからノウ、我歌の苦心

中さある。

のがあるこ見

るが、その諸日鑑

在つた際は少尉か 能日鑑製作に鑑取

◆…で粉単日く「最近海々

の続そこにあるわけサーさの

氏 よそにその執筆

所院包江鄉灣

は将軍がまだ大尉の頭職田指

于監察院長辭任 中政會の態度に不満

重義言せればならぬとなるものだ。委員なるものだ。委員なるものだ。

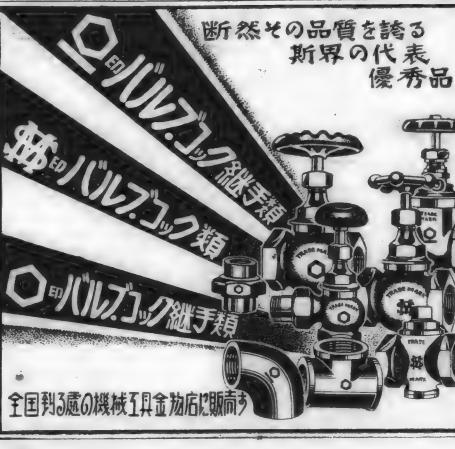
### である▲ はである ▲ ないのかのから清潔中事の人歌に立ってあるかのから清潔中事の人歌に立ってあるかのから清潔中事の人歌に述ってあるかのから清潔中事の人歌に述ってある ▲ しゃ のこならう▲新うなるこ司法能が のこならう▲新うなるこ司法能が 仰き極々御下間に零祭御前を選下機動に就いて帷幄上奏、御銀可を した。使つて軍事省 VICTOR 路官署、電氣、電鐵會社指定品 全國各地一洋の金剛、機械店にて販売 大阪 湯淺製 ビクターED ングルレン EI



蘇聯側の受諾期待

北鐵交渉感よ成立か









成立を得つて儲蓄額の最も多名によれば、支那外底機即委員会 常語に移じ討論せんとを提識した 他を其他十一月の製五大中央会職告しま 糖保物で區別して交渉を開始する本の分から糖保を育するもので無 勝介石氏は政局に駅の及ぶ事を を強硬にて経る紛糾の形勢にあ がよ司法の二ッに分つて行ふ事な 安管さするが、行迷解方配の膨胀 の大に来る司法を二ッに分つて行ふ事な

になっているでは、 はにすべしさする意見が高い様に ないて居るが、之は日本人の製化

・ある多くの社会を無いない。 であるだけ大きい、文画家の財産 に重大な関係に在る

矛盾せんさす

法權問

題の一

考察

首相に歸任挨拶

で東京会議を続り、火いで京都で「市民とが眺望すること」なつた、窓識を漂はせながら二十一日正午 の際館地を繰り満洲剛と米岡日系大平洋佛教寺年大會は國際観音の「終了の運びさなつたが、火風大會、大平洋佛教寺年大會は國際観音の「終了の運びさなつたが、火風大會

開発を持ちまして活動を表する。

十一日登員通】領事

附続地のみ行るべきか

機が埋るのでわ

つて、飯六旅によ

の第四、「國防充實」の整明

行政的方面の苦痛

は、本事も問題さなる、法権制験にかってある。財脈地行経権に交銀した膨脹にある。 、のである。財脈地は満洲側の領土 が、が、は、外法権を膨脹する場合、対脈地ないのである。 、海側の治 が、地域で、対脈地は、海洲側の領土 が、地域で、対脈地ないのである。 、海側の治 のである。 、海側の治 のである。 、海側の治 のである。 、海側の治 のである。 、海側の治 のである。 、海側の治

てある。此の二方面は事に由

「関係平和の唯立」は活然の

ンにおけ

共軍未宣列 需

を持ち二十三日第二名同時に配表 を持ち二十三日第二名同時に配表 を持ち二十二日村上華事任所高了。 を持ち二十二日村上華事任所高了。

佛教大會開催地

満洲國と米國が對立

和久井署長

民権されるこさになった

日間さら来る二十四日より

情数新派の巨

設けて常分の間その繋行の日より日間さされてぬたが今回特に例を

電源の電人及運搬に宛てた日浦小電廠の電人及運搬に宛てた日浦小電廠の電人及運搬に宛てた日浦小電廠

天津

者長に轉任

【新京特電二十一日聲】第二回至

全滿衛生會議

始されたが全浦衛生問題に開

界 職 簡項方席 製製任費

晶

(新京特電二十一日製)七月中旬における北端特産物の出掘り左の加りに比し一角四千三百九十七周の減少なぶら連日来の水割の上間の減少なぶら連日来の水割の上間の減少なぶら連日来の水割の上間の減少なぶら連日本の水割の出産があると

豆穀栗高共他豆類 4千 樂類

一、一、〇五 九一三 九一三 九一三

十河氏湖洲炭 『東京二十一日巻回通』 連二十三十日巻回通 | 陳工作 | 「東京二十一日巻回通」 連二十河 | 「、集馬縣満紫輸出組合設立を一、集馬縣満紫輸出組合設立を一、集馬縣満紫輸出組合設立を一、 東原縣満紫輸出組合設立を

北滿特產出廻減

七月中旬中の狀況

政府と抗働すると同一のことを検来に決定せぬ此で、機能はこの上

職る事になるかっ で京都会議に持続

中八日附を以てハルビン智が製造 に住命された、園田智機は目下談

部樂

日滿小爲替有

効期間延長

淡尿器科

字 門 (入院結時)

0

本館整治者在航空機関の光爾氏は

哈市警察署長

淡玄師

**互證がある。憲政の常道を妨ぐ** 

混保寄託中止に

後接會員券一般會員券

五一二十錢圓圓

團小 小學生 紫生 券

二十錢

社盟部

政策的意味なし

鈴木運輸係長談

高能な動法した、現在ハルピンに 百能な動法した、現在ハルピンに 別合列車一な出し大豆約九

通り王が東土の理出を書るやう命 解散せらめ歌大事女化経な様態度を を取るとう勢力をなら文字の ができない。

合通達した

なり、同間女化の

上海の町田家長が赴任することとれてゐる、尚和久井碧泉の後任は

後援

三棵樹埠頭 一〇、〇七三

兩鐵理事

八選未定

歌の書に象定され

ものき信じ、

なつた

更に軍部から候補者一名推薦

廿三日頃に決定發表

な情状せんが脅めである。民

と民心の暗響を一にせんさして七 銀行の遊びさなつた 一しこれを指導、慰園様職を被蓋 際において繋ぎ王族戦合を繋ぎる 王族十四族五十四点の蒙古人を統 であつたが来る二十三、四隅日朝 の歌古人を統 であつたが来る二十三、四隅日朝

哈市の滞貨

養送を開始

7二日新京協和會中央事務局で無し民心の暗観を一にせんさして七

蒙古王族聯合會

大物を動きたり、

朝陽で發會式

二十三、四兩日舉行

趣旨徹底

興安南公署通達

◇學

洲

四二 三二 四二 時十 半十 半 人 よれより日 り日 り日

曾令

連

八權保障の

(版二第) 政綱に準據すべきものである。 るが、此内閣の存績する限り4

か見るに至つた。抽象的ではあ月二十日に至つて漸くその登表 門によりて論識さるべきもので 政第内閣でない情み、岡田内 が重要な問題

### 十大政綱 實行と解釋と は商工の興隆で、之は資本家の初開な考へてゐる。即ち無應階

岡田内閣の

說

長時代に後継が主張した。此歴相が前論な主張し、現職相が局

### 想されてある。此の第六、第七方面だ。此處には統領經濟が兼 「日本精神な胡養す」とあるの ・ 正日本精神な胡養すとあるのも ・ 本活識すべきだ。日本人に、今 ・ であるのも ・ である。 ・ であるのも ・ である。 ・ でる。 ・ でる にも金融財閥か、産業町間かの

## 實か民衆経済力の充實かの問題

### の教育では日本精神が養けれて それこそ まつた、官吏、県校、

## 標本的建直しは急務中の急

## つたさも云ひ得る。明治以來のつたさも云ひ得る。明治以來の

## めなかつた。その理様は悪熱 のだ」さいふ。何がこの値

先を戦闘解に通知するのが微微

内以行十五

ことでは、 これの でありませらか、 その 内でありませらか、 その 内

いて作動してどうして完全に貼り、又書地無しの出金町だけ書 ・ 又書地無しの出金町だけ書 ・ 洗弦鼻持なら ・ 洗弦鼻持なら ・ 洗弦鼻持なら ・ 洗弦鼻持なら ひがないてせ

### ◆市内東町に敷田悪衆中の家屋が ある。其の工事場に運搬された 満人十数名が約二ケ月前から候大 かれは ◇これは公衆衛生上田々戦事と思 ・ 監解は此種の工事場に便所 低める御風答

果成職動日に連れて下つた例が居所が無談されたので要達して医療が無談されたので要達して民族の紹

してぬる。 附近

爭覇戰





全滿總代理店

新京朝日通八七

新興洋行

大演進市

参 は方御の上貫御 すまりぎかに元遣製

## \*

不衛生な工事場

## 

式新良改

ラデオレー

タイピスト生徒募集

てでち姓る

### 醫院 罗 詞 家

関係一グラムにつき國際三国二十一日より商ふ一遍間の東金戦

産金買上價格

採用試験の

八上卒業者の新い 回進 財政部

ゼロフアン

和品用透明紙件

always

it



HARADA & CO. 21. YAMAGATADORI. DAIREN













闂 桐 箪 筒 製 造 版 賣座敷用材、化粧材一式床柱欄間、各ベニヤ板大柱板、唐木銘木 

日満タイピスト學院

日本タイプライター兼智教授三ケ月本業 八月一日より授業開始 滿洲生產品展覽會

割めて民族職和の美しい質を指ばすべ

くれの一方はさして

あつたチチハル黒龍江省立富勢院 院長春鶴長中山通治、外科町上部で満洲園館生前の間に飛廊中で 低各磐泉の鍵脈は (任各磐泉の鍵脈は

北浦唯一の避難地た

支那側の援助で

であるが、この中男は二六〇、二十九ば五八三人、二五四月の増加すれば五八三人、二五四月の増加

日は戸敷七三、一〇五に靴と四〇

大三大三、三大三 大二〇〇、〇八〇 大二〇〇、〇八〇

愛國匪暴虐

艦艇を題はせる機な戦争を示して人の部にて男は女の線催さいふ線

とて結局女百人に歌じて男一八一 五八人、女は一四三、七六八人に

ニ、四七一、両七六二、二七二、七二、七二、七二、七五二

【遺場】日露役當時橋中佐を共に

綏中縣内に手を伸す

理科講習會 關東廳主催

電午前八時より同三時迄大連第一 公職堂教験に黙する職都健使用理 公職堂教験に黙する職都健使用理

れば第二次五ケ年計蔵さその能行

留紙幣暴落

進展し、本月上旬引機を完要住機整問題はその後急テ

底球大会に厳々來る二十二日第子
電曲」信機の我配後設州内北部

日

喉を中軸さして最近各種の重要企

な期待なかけられてゐる無腹のア

アルミ工場も好成績

民の要望

巾内大正通に蔵す

南十二、十三條職のアロックに新港せらるゝこさに決定、近く議賃

ご保護し得る城に港して居り近く

北安に慰安車

原の中心酸率が設備の気山郷地上 いて無泉さ並び帯せらる、像響平 いて無泉さ並び帯せらる、像響平 の中心酸率が設備の気山郷地上 を は りつゝあるが、北部黒龍江徹にお

道路建設

北安鎮德都間

非武裝地帶

内に

救國軍を組織

黑龍江省立醫院

満鐵で委任經營

の浄土作戦及び極度に日満軍の行しめ萬一の際に於ける防禁薬艦を身続は秘中日の帰院に押送された「無対」浄土省主席干穀忠は皇軍一装地帯の保安隊將兵を訓練に常ら「々城警察分遣除に連帰され十七日

は観州の保安隊

奉天六月人口

四六二、五五二四六二、五五二四六二、五五二

于學忠の協定違反

十五日から診療開始

重要工業を集め

「松山」 森地方事務所長は桜山山

これを以つて総山多年の要望たる 一年度建築を以つて戦行せられる か、これ等は何れも明 中度建築を以つて戦行せられる

北鮮防空演習

清津の準備

躍進する撫順

絶黙にない、脱鍵に脱鍵を襲れかと云はれてぬるが、かゝる事

朝之等の海次を見るのではな 数の人の中素質のよくない者

競道省より機局入し

ルを増設

### は二十日記者との定例会見て左 宇佐美總局長 點はあるだらうが、それ等は彼め | 切る自給自足をはからとむる様に | 環まとて暴躁に押掛け、午後等はない、勿論滿洲の事情に暗い | 及び其の加工を樂醂とて家庭に於一端め近郷各部落より樂まる日浦 かく地湾するのは髭らよ、 廿日、宇佐美局長の談

きゅう なが 極貴の上からもいく 加によって乗客の法権を防ぐ様つへて居るがむしろ連結三等車の権 考へられる、酸道列車の増養は は多大の利益を得ついあるもの 非常な成績を駆け北郷強道の方で

北京 率山風線の直通以來 し十四、五脚日監地流径、十六日 とめる機につさめて居る、寒天樓 て公開された映画は最も強調を博って居る 中は監地にてハルピン管内さ突替って居る 曹地出發、濱北沿線白家、通北、

は傷寒寒寒を陰間海倫 何れも常素単に加入する機様であ 天霊では直に取押へ方の手脈を織し、選手は に脱倉して来たここから知明、率上沿線田家、通北、 為め九チームに減少した、然じ本 中蔵は早速鐵路總局の前部小山氏

鐵嶺軟式野球 組合せ決る

駈落ちした妻

福岡で取押ふ

夫は離婚・姦通の

とさ、夫さ三人の愛見を振り捨て

(表着) 郷製熊育製館主館の公服

不倫な態の遂行きなした市内

身許を調査する必要があるので

を塞天器に提出した

を でいては 数でより 研究中であった か、 酸々八月一日より百分の八の が、酸々八月一日より百分の八の かった はまれる事さなった

**拜所、 無殿、 此務所** 

の時の居留民の喜びは異常なもの

景品附入場券を

回に限り發賣

廿一日からの旅順競馬

ででは、またいでは、またいでは、は前後二回一時間つ、塩火管制製に前後二回一時間つ、塩火管制製の大管制製のでは、またいではでは、またいでは、またいではではでは、またいではではではではでは、またいではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではでは、またい

一年度に鞍中の寄宿舎 社員會ホー

旅順少年回の 【族順】 キヤンプ計畫 順では來る二十七日から三日間新市街苗圃 は水る二十七日から三日間新市街苗圃

■天】既報、主人の出版不在中 山氏は 小山氏は離婚、正式の資通告訴状 八月一日實施木税百分の八

子塔の土地な市常局の好意能提供 少年夜角力を提に融地地三僧路の一館に称六 と との髪加し窓支へないと 林神心地波の筆は民食電局に於てにより在部邦人年來の管望たる吉

果一杯大内組が二萬九千八百五十中であったが癒々十九日入札の結 祭を行ふさ共に直に神殿、渡りを以て落札今月二十三、四日地 武務所の熾房水道電燈工事、土根を以て竣工される様定でこの 内外機域の工事に取掛り今年 瞥される響である、一方右壁 等には幾りの一萬六千二百**個** 

いては数回監局で全見指数の結果。フン大藝のである
いては数回監局で全見指数の結果。フン大藝のである。
いては数回監局で全見指数の結果。フン大藝のである。
いては数回監局で全見指数の結果。フン大藝のである。
にて銀行される旅職難時は今回よりの二回だけは途来の謎走場(レース)に関係なく二百枚を一組さり、一次三日日及の第二次三日に表現を表現している。 舊紙幣回收狀況 黑龍江省内の成績

と催し

州催日 毎日午前 十月(三十二日(日) 時 毎日午前 十月(三十二日(日) 時 一十八日(土) 近 三十八日(土) 近 三十八日(土) 近 三十八日(土) 近 一十八日(土) 近 十十八日(土) 近 十十八日(土)

記念碑地鎭祭

機画の東方北大田の聖卓に於て地

驚日は軍部を掘め日浦領民有忠毅・襲察を執行するこさになったが、

興味を以て既 金塊密輸犯に

敗戦の戦績に多大の

がこれた資本に地金を買敷して満しそれと「高酸しがあつたは、軟十萬間の資産を有して居る」四千国、店最中東職は別金百間に 全には東京を受けることである。 事が発覚、版心の店園中東線(Po)

地方法院において金貨幣及び全地で共に機響されたが、十八日衛津

約二百個增設

腦溢血中風·脚氣吐

薬リキシンが

宿望の吉林神社 チチ

大内組の手で着工

ふとる薬

来越戦の悪造を日本に依頼して居、東京特電十九日韓国流洲側で従 作る事さなり、先づ奉天造際職に本より技師其他を被職して勲章を

おいて要作される事に決定した 奉天相撲稽古 [秦天]



# 

【チチハル】 痛〇 日からチチ

五民族

たが十三日九門口突破の際溝洲風

をできない。 「「大阪」はできなが、一行は野山 では、「大阪」は

匪情偵察を兼ね 山登攀行

鞍山警察署三十名が

滿洲生產資源展覽會

主催

七月廿日から卅日迄十一日間開場

奉天千代田通日滿貿易館

か、戦山警察 載一番に小師 五十分大盃山行連行電車にて露地 中を修修さし 山際勝を乗れて二十一日午前六時

るた城事の総布質易融争成保("L) 罰金の言渡し

て東東中であった新淡電話はよる 十日を以て織切ったさころ像定数 中込を見るに至ったので、同局に 地込を見るに至ったので、同局に からなり、 でであった新淡電話はよる では登都と一百九僧の ののでは、 ののでは

なりチチハルの着るとい歌遊を振っては柔鄙處庫すべく目下ハルピン

平常鹿兒島縣生れ牧田三雄(で 【奉天】 滿洲國國 窓際備隊員

逃亡犯人御用

順重、目まひ、耳鳴り、視力減温 な助き、際、胃臓を促発にして、 原理で良く心脈を下げ、脾系衝心

今年中には竣工

北安郷軍設置「北安領」 方法院において監役二年を記述っけ、儒書政化罪さして職事職 れ保障中逃亡し、金浦各 て捜査中であつたさころ

るのを領警宮近刑事に逮捕された 後任理事要望『報山』

产婦人科 医掌壁 井上恒太郎

市大仁本町三・今津化學研究所

并上産院與設

電話六三五巻

領警署員表彰(奉天三)だがこるて

造幣廠で勳章製作

を歓迎する山で出場者など一種智を増行してゐるが一般

御商賣も御繁昌! 仁丹趣味の一致で 仁丹がまの時世だねら 一分で

慢性甲 香味の東古に有り品切りまけ

旅运人 品床医家 各病院の の貴調を得たる 高 級 服薬

禁止を研究の結果治療問

性麻痹、慢性麻痹、

・日午前十時、東定識り市内常型町 でほこととの娘を報記に、日午前十時、東定識り市内常型町 では、カつらへ向き 日ベーセントの娘を破めたが見撃 の候職ぶりに滿日婦人職では十九 後線深い中央公園の稿を報記に、日午前十時、東定識り市内常型町 でほん

り、新戦なサイダー、本権的アイルコニーで、佐藤同社屋の接続わ

日二十二日

噴水の部をか下にき

はこ鼻結には絶対水をつけのや である。現砂木茶匙二、三杯を一 する。現砂木茶匙二、三杯を一 さる、現砂木茶匙二、三杯を一 大では、一でする。現砂木茶匙二、三杯を一 、ボナマ没、冷水にマルセル石動を がかついたち割さ同様の方 になった。

滿日婦人團の

【答】 耳見さか倒の方に何し

いかと思ひます

肩の裂りてはな

兒童郷土讃物の高峰

かいて、かいる印象を吹んという。 物質支明温軟のみしたがる議画

/ 満洲文庫/の誕生 家庭には必ず備よ

へら良事

◇ ブック・レヴュウ ◇

製氷會社·見學

暑さしらぬ別天地

おやう、そして過愛せのやう様 ある、その野い織いとすれば恐ちく麻(院政)の かれて破寒総数を 明ます細い扇の番るやうな仕事 に新鍵で、上髪年里に新鍵で、上髪年里に新鍵で、上髪年里に新鍵で、上髪年里に新鍵で、上髪年里に新鍵で、上髪年里に新鍵で、上髪年間である。その野い織い

の一種が吹き温暖が連音をたて、 単の一種が吹き温暖が連音をたて、 中は、暗紅の表演。その中に連想。

変革」が、こんざすばらしい妙かれて研究総説中であった「猫

たませう。先づ たっぱい た アラシで類り後を覗砂水で拭くれたお凝糊寒生の秘説を公開いた くさ安全です。泥ハネは乾して、酸しごうやり上つたやうです。活

かうすれば新しくなります

一大日本××療法研究所附属大学 学協業士何某」さいふやうな學 学法研究所満州本部大連支部さ で、本語などく並べ、×× を、一す で、大日本××療法研究所附属大 で、大日本××療法研究所附属大 で、大日本××療法研究所附属大 で、大日本××療法研究所附属大 で、大日本××療法研究所附属大

のよきな難にもがられてるためではこの世級の野な一様するためではこの世級の野な一様するためでは、この世級の野な一様するためでは、この世級の野な一様するためでは、この世級の野な一様するためでは、

ンチキ師のからくりの裏面二、に引つかゝるこさのないやう。

雨・雨・雨でよごれた

日

病人があつたり

るさ「われ程数素の高い常識の人があったり、煩躁があったり

対策する機関さして設けられてな 治蒙における保健解生の継問題を つた當地滿鐵衛生研究所は從來そ

めるやうな非道な行者も踏くない時かる筈の病者を選に死に至らし生命さらいふへき直接を事ですとして

衞研·街頭に進出

民衆と固き握手

のなる試験細則を改正

生命さらいふべき直環を奪ったりた施し多数の金品や時には嫌人の

がいもにしみて来ますが、

がいもにしみて来ますが、味加減なで、コンピーフの曖昧がどや な遊話に切りじやがいもさ一様に

コンピーフせいら コンピー 奥さまの手帳

# ンチキ療法や祈禱師

らくり、公開 により

## 弱點に<br /> つけ込む<br /> 誇大な<br /> 宣傳 これが彼等の常套手段

機能があつて相當の治療効果をあるの中には勿論多少さも科學的な

無が増加して市内に於 行ふ者)や脈微脈、よ 行ふ者)や脈微脈、よ

さ、有職くその治療(?)をお受いないものにされ

尿道炎を徹底的

原手術を整することもりり、 原手術を整することもりり、 神には | | 接護線炎の大多数は に治療なさる事

のは尿道炎の気治してゐない理解のは尿道炎の気治してゐない理解 です、これに反じ尿道炎は二三てす、これに反じ尿道炎は一名もの趣能の治療により全治するもの なれたいのです。現在尿道に軽減

y

ボ羽

左

左の耳の下邊 クネームがあります、然し私 かしてある市村羽方郷門氏は かしてある市村羽方郷門氏は

教養伎座で「香出時大郎」

方としたが別に駆さてると少しなみを感じるやうになりますと耳の中ましたが別に駆さてるまりが歌を受けてなれましたが別に駆けるやうになりましたと日本動は、一般に動かしたりしますと平の中ましたが別に駆けるとうになりました。 この他おいてなほるもの りが酷く痛む

そって「O・K」で引き受

た時、親い間柄だけに直接で脱なして上げる必要に迫られ なして上げる必要に迫られれが、かつて彼氏に成る何

個手が天下のツボ材左で、

武田一路精並文

ニツクネーム否定論 「連獅子」なので去妻其他の「連獅子」なので去妻其他の 長くして持つても・・・ 見に致るは、すつかり編へて 彼氏時間で変数、小樹 統備の姿勢だ。 続いて楽屋へかけ込むさ、

た眠ふか、どうか疑問です。 入つた熱心さ、どうして大て 彼氏のづぼらは、座がはれ てれから毎日、戦の作りか

は之な非常に遺憾さし彼氏の

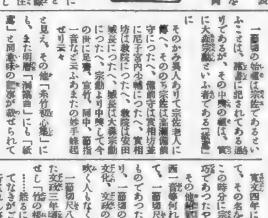
尿道に疼痛

大重宗戦が中央の配であったさ云れては信すべき事実であらう。 かくの如く一番切尺八は、大郷宗 に行はれるやうになつたが、真実 し様の頃が最も隆盛を極めたちして れらの記事によつて見るも、

て二、三の人 さあるが、神谷等は、交政の初め

於ては小竹さいふ っしいが、続り歌

四谷屬兼笥町一二共社、價四十餘長論時代(七月間)發行所東南原、價十錢



た文珠三年頃の根本 文化、文政の ものであった か、全く勢力を失つ 頻に致っては、飛ざ

大連若狹町三(西通入口)

赤毛染

玄与か

自然の他の

配々とした無髪に染る

尺八

砂の建一



生殖器障害 神經衰弱に

實用足袋與繁調山本洋行 電せせせ六

語・大田県出版を記して記述(地下)・観明・観察の言語

(周九第) ~ ほにはるい

日本棋院春季大手合戰論暴製

夫 松塚 も 浦越

大勝常大治康

大・三〇 ラデオ機様 大・三〇 ラデオ機様 大・三〇 ラデオ機様 大・三〇 ラデオ機様 大・三〇 ラデオ機様 イ・三〇 (室球より) 子供の時 コフ、ピアノ学奏・コファウス 「大・三〇 マジオ機様 ・五〇 (哈嗣族より全議) アイオリン須美(ニンアウス アイオリン須美(ニンファウス アイオリン第美(ニンファウス ・エアノ学奏・スノコザ ・一後の都

日

カルネラの憂鬱

今は空し世界重體量選手權

よつて繰られた十数年間の標識勢しよい。

が観点とり今日の味噌を来たした とので同時四回かなりて味まれて、 ので同時四回かなりて味まれて、 ので同時四回かなりて味まれて、 ので同時四回かなりて味まれて、

避球)▲ジョン・パリモア(大・

ジョブレント・ウイル・ロジャウイリアム(フエンシング) ▲ ウイリアム(フエンシング) ▲

7

8 8 8

▲八八角吹 G元 五 参

針か取扱されたとなれしてある。

双國水泳史の變遷と

者指導 。

海國ニッポン、が誇る…

【面局の迄飛八二は圏】

世界制覇の偉業

速中手堅

【其人】

か 良一数番 参数でドー大錠 步進人だ近代的頭腦藥! GLYCO

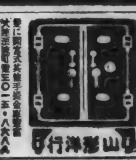


暖













ンヨイオクワシ



日

健氣な二人姉妹

くなつてゐるから妄替へは常然考 発然聞いて居らず、

## 鴨緑江の大飯橋を架替へる計画が 浦鎌當局語る

# 皇軍勇士を慰問

高粱製粉の事業化

決死隊二十名

【個州特體二十一日發】 常地に差 二、行動は清洲関内で實行する事 本さして支那保安脈のため逮揄さ 五、剛美は順今體の保全のため圏 本政府に及ぼさざる事 本政府に及ぼさざる事 本政府に及ぼさざる事 本政府に及ぼさざる事 本政府に及ぼさざる事 本政府に及ぼさざる事

左のスコアで敗れた

はペリー、ヒユーズ駅に力戦の後 大トボン二十日参園通り日英庭職 ストボン二十日参園通り日英庭職 はペリー、ヒユーズ駅に力戦の後

## 中央事務局において着く準備中の一指導すべき熱冷電古王族分會の

上は鐵道用、下は車馬徒步用

**満鐵に工費分擔交渉** 

へる鴨綠江鐵橋

正服警官を賊ご誤り

てく

廿三四日發會 蒙古王旗聯盟

米

國副領事が

旅順競馬行 バスの割引

(可認物便郵種三第)

費心百萬圓かけ

三十名を殪して撃退

大道會の顧問を

た(寫真は一行)

寺田大連署長辭す

渡世人の刄傷沙汰から

日滿小爲替の 有効期間延長

大連海外災保險或會計

医李博士 ||

東京である。

眞

ム鍮

佳木

### 匪賊襲來す 小斯對岸に

内四野祭書長その他有力

所に呼吸出流したが、 概があつたが、 でいいピン特電ニー 

寒骸を興べるさ | 説々に確な機られて苦笑してゐた適りその跳遊前 | さいふナンセンスが炯明しり氏は 語 れな見て廃城さ場合鉱して遊げ出 の事機を訪れてゐた形線、釣魚か の事機を訪れてゐた形線、釣魚か の事機を訪れてゐた形線、釣魚か の事機を訪れてゐた形線、釣魚か

行し機領事館から電話で急報した

れてゐる

歌表された 歌の被黙賊成左の加く衛公園より 歌本書を歌歌中最も甚大なる寒寒 解内河川の氾濫表だも?、 浸水 農耕地 八萬四千五百餘天地 倒郷家屋 八千六百戸 中島被害 三百五十頭

長京都帝大講師花田凌雲師で 双城縣の水害

行する

育成校剣道部

中等學校総選大会に満洲代表さら

大小人共一。 大小人共一。 1 へんだーの 1 へんだーの 1 111回。 1 1

人を求む

サールスペルグ社 古水酒場

カールスベルグ社 生ビー

ス**今新荷が着きました**お待たせ致しました

運商業出廿歳まで市内確實保護人ある方履歴書持参画談 新鮮無比

大 速 版 一 古河電氣工業株式會

店

常書ニ於テ入札チ以テ難質ス、詳細ハ常書財務等三大連市常盤町(建館前前)外二二箇所三〇一年上月出東田の一〇一年上月出東田の一〇一年上月出東田の一〇一年上月出東田の一〇一年上月日本の一〇一年の一日本の一日本

**各**合六**则** 

政 署

昭和九年七月二十日

電話8401番

労出警官に對し 破格の優遇

に きものできへこれをなきず、鳥め 歌地に移入祭止を行ふこさ、なも に 歌扇に跳し 和殿組は古巣の歌鬼歌に心好から おに 歌行するさ 物 然るに今回この教を恋めむしる 郷 おるに突惊いるがない 水る二十三日右の都告を繋するさ 物 然るに今回この教を恋めむしる 郷 に 歌行するさ が 級を昇格させる

麥粉より勝れた 江口埠頭を襲ひ、一十一二

から昨夕形所報の如き 識を際してあるが、この 日前小路神識者の有効期間に変を来る日本軍人軍艦に宛てたる 大十日であったが今回特例を設けて電分の間百二十日間な有効期間

安東選手赴奉

イブリキ店 屋

夏休を幸ひ渡滿

音頭 踊り が賑やかで繋げ てあげやうさ思ふのです かまり が賑やかで繋げ 休みを利用して兵隊さんを慰め 作場句 (外のある間さ思つて夏 (外のなる間さ思つて夏 (外のなる) 第リ語つてみを子さんは謎る

正される雷で、工場は新

で悪寒蛇裾食料の急送方を在上樹 

修った聴りの様子を掘めた。それ 修った聴りの様子を掘めた。それ 「非獣時甲冑では兵隊さんには膨ら帯流の管順では兵隊さんには膨

二十四日より東天瀬主小野校に於いて開催された浦洲見本版示者はいて開催された浦洲見本版示者は 天津へも進出 商取引に 多大の期待

本連中の影響研究側員中の大學、 高商の教養資産が単生な初待二十 三日午後五時より清耀社員俱樂部 に於て歓迎晩餐會並びに座映會な に於て歓迎晩餐會並びに座映會な 即くさ=會費参顕、申込は牧野曹 助ので、一般ので、一般の大學、「

ピストル强盗 露少年を射殺

愈よ開始 はれるものな一等高速にすることになって、 を構像が全教から東洋一のスピートに なる大連、新京職転別総行がはさしの如くことになったが、全価の総行「はさしの如くことになったが、全価の事業には を構め、近に発燃紙を附せず、全価の事業には な名機の近に発燃紙板を附せず、全価の事業には なる機の近に発燃紙板を開せず、全型 を関いて、企画の事業には なる機の近にを一般的に適はしいさ思 はれるものな一等高速にすることになった。

明重な出したが北重も二十一日午 のて二十一日朝七時初めての直通 続けて層たが拡張器が終半日ちが

拉濱線牛日勝つ 南部線も廿一日全通

> 若鮎、 調布

五

上場は奉天か新京に 食料品缺乏 チタ方面の

> 既で必勝な期して撃天へ向つた十一名は二十一日午後家時二十 清津無電局

若狹町

電五二九二

大革命を確さんさする清州物を食 (機の動も飛ぎ半続であり出さる) を粉末にするさいな食糧品駅に一 して光源が強く逆糞便値も充分で を粉末にするさいな食糧品駅に一 して光源が強く逆糞便値も充分で を粉に比 を作い無に降ってる をであるので、之が がであるので、之が がであるので、之が がであるので、之が

懐 3

五錢

滿洲見本展示會

車を続ひ逃走末だ恋かに至らないまれた、現人はカララジョルの自転 が人とストル激然に駆ばれてフ・

附近において水水脈りのロシアウルー時天津フランス和東ゴルフ場と 

武校友會大連支部では、目下同志社歌迎會

視察團來連

廣告社

歌の一声をおおいます。本世後級の

満倶まつ

四對A

一、滿洲國野球戰

低職等に於て安康兄(理能)安職一回際は二十一日午後四時より滿州回野理部野淅州県美部野城家

れた 切れた

歌歌歌の七恵園さなつてゐる。 で年東十恵園、次は八田 なさ、何さしても林滸樂建築が 萬六千面観である

世界各國酒類 食料品 大連·新京·奉天·安東·鞍山

Joy

\*

連京線特急の

線路復舊競爭

名稱を懸賞募集

of 水羊羹、

the Tasto

接交信隊かの建定 圖們ご交信

玉ゆ茶でこ

较



最後にいよ~思ひ出の湍線な去した 無した・清殿村上理事は二十二日な は在戦湍圏勝年、こゝにその豪賞な ・

まで鑑賞マン生活に終症して明日 なはじめて人生慰伽の漢人生活線分 な味はうさする村上さんに漫談な た味はうさする村上さんに漫談な と、大大人と運動が出来るのが楽し けらんさ運動が出来るのが楽し かだ、僕は室内遊戯は建て苦す だが野外運動ならなんでもでる だが野外運動ならなんでもでる

言ふこさは出來のが自分は

があることで、これが破れゝばかあることで、これが破れゝば

略の強みしなくこの四年

語に消費が成べの燃料

批覧およびる

実びかけながら「おーい、除一、 実びかけながら「おーい、除一、 実びかけながら「おーい、除一、

滅魔生活を回順して實際燃

本を選歩せしめんさ期間の消算を行ふ用意あり

要意見な吐いてゐるが、内質は決 「東京特量廿二日豊 | 床次氏一派 「東京特量廿二日豊 | 床次氏一派

して然らず殊に総設な賭して臨時

随然を始めて民政派さ

欧派さ協力し大勢

には種々公私の 一種満洲方面の 一種満洲方面の でこの では種々公私の

有利に展開することな歌期と鈴木

を有利さするだけ、政府側は假合 安定せざるに生だち一戦すること

理由が驚の結束上及び然府事情の起ること今日就友會がイキリ立つ

を打算に置くさ相當困難な事情が

際止説を否認

林滿鐵總裁歸途へ

来期議會迄の驚内異變

總裁派たる政友會主流の作戦通り

たに際と語る

処ら。凱旋將軍

機関の現業域の上に並った緩膨機まで呼べて離る村上さんの話は

心臓は凱旋物薬のそれを何等のであり、去らんさする利止さん

大の間に解養するご

れこそ村上理事を送る最適の

當理事さして始めて言ひ得た言葉

爽朗なる心境を抱いて去る

けふ満期の村上理事

の輸北の條件

島の歌見統裁の下にさながら宣戦

解散風に一堪り

あるまい

床次氏一派の自重

雕される、参加部隊は各都市の

一線にある成北では風暖瞬門を加く震運特電ニ十二日整川周防の築

る保安隊の改善る保安隊の改善

防空演習時滿國境地帶

局に重大終驟を興へるであらうしてゐるが此突衝の成行は北支政

海出帆大連丸で大連に向った、その用作は同地に於いて隅東軍代表と

要點

を管施する、維基、羅津、

機が参加して、総合微智・準備をめぐら

小野寺經理局長

十河氏の留滿は極力勸め

總會に出席し續いて三名の後任理

八田副總裁歸連

性なき者が相當多数を占めてゐる

義は二十二日午前七要路で活廊を行つた

ためにイザ酸酸さなれば多数は ら、これ等は尚任期一年を除す

時向 するものさ識めてる されば今大の動が不信任家を出

参加原徳は太田少称直総指揮した党権する、維基、羅津におけ

に離表を提出したので依頼強備役馬妻小野寺長治郎氏は今回の定期局長小野寺長治郎氏は今回の定期

て關東軍の意響を探ったが全く問題とならなかつたのであるから此の要求の不可能ると放送されてゐるが此の件に就いては過般殷氏が來滿せる際にも非公式に此の點にありこ見られる、餌ち変那側は通蛇壁の緊波及5度日順鑑の緊急を育する附際條例として停戰協定の廢棄とにありこ見られる、餌ち変那側は通蛇壁の緊波及5度日順鑑の緊急を育する附際條例として停戰協定の廢棄と北線路路長度局氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、陽東軍代表者と重要な會商を行ふこと、北線艦路長度局氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、陽東軍代表者と重要な會商を行ふこと、北線艦路長度局氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、陽東軍代表者と重要な會商を行ふこと、北線艦路長度局氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、陽東軍代表者と重要な會商を行ふこと、

を要望ってなっ

うらる丸

から

いするた

とは既に諒解されてゐる筈であるから更めてこれを提出することはないこ

以來新京に於て騰東軍蠅さ指令せな塗げ騰東戦代表者さ起に不日來速し股同氏さの配門を立て、その並攜を敷ふために何等か新規の協定を除て之を起産にせんさ

退職にある黄郷氏の面目を立て、

三十年前の回顧

ほご郷が滑り蝿の中から御飲を

本人の手で始めて列車運轉

原 未 咎 人行要 治代 專本場 人特網 盛 武 村 本 人剛印 地番一卅町園公東市連大 批載日測識 社會式棒所行豐

司に引返したが丹波鬼で三十七年方、交番所私は佐渡地の尾に遺ひ一度、門、隣して居り 全の大連縣は第二ダルニー縣と 年前の七月十八日であつた。 年前の七月十八日であつた。

殷同氏使命を帶びあす來連

大連會議開かれん

の黄氏救出

が岩角が突き出てゐて向側で間が方、交番所で共同便所の裏のたり

検執に直じ、今の書妻職、即ち當 シャ式の五呎のゲーデを日本式の あつたば料な整理し、粗立て、口は今の濱町海岸に積みあげられて

はよかつたが私の古

いてもつて原料

話は迷に下がつたが

木造の戦略 ても濱町海岸まで行つてやるにあるさいふのであるから、

地の要素ももつれて各勢方の野立 た、窓にしびれた切らして理事決 で、窓にしびれた切らして理事決 し 運れて了を ででするないでする。 では、いさいでする。

長歸連談

中、八月養行することになってゐる 致しませんでしたのですよれたが清潔の資金線に就いて語る なしませんでしたのですよれたが清潔の資金線に就いて語る なしませんでしたのですよったが清潔の資金線に就いて語る ひしませんでしたのですよい 清潔決策報告のため上京中の滿瀬 「別に何とも――。わたり 資金繰樂觀 市州部

から出来るならなほから出来るならなほか

程志遠氏か へる

新京へはちょつと歸れぬ!

旅大の間で靜養

山中學校に次男紹臣君を別府

想も述べられないが教育変がは一介の武寿で組織立つ

避難の持つやうな衛所帳を一概

に仰しやって下さいませんし

8

解熱鎮痛新剤 さうだ、慥か尾久さ云つてゐまして、一人管を云つてから ないんでれし こう云ふ響だか、これに記入して「それがれ、分る密なんですが、

外から這入って来た。

三の女が外から深入つて来た。 「慥か尾久さ云つてたさ思ふんだ「知らないれ」 此の大の你間場プ







島政二

問題も自分は確實 さに、終すいまし はいのでそのまゝ ないのでそのまゝ そつさ横子段を降り 楽しい二人の事 、ガランさした人類のな かモデル女からブ

来る洋高科の生徒らしい一人を観をの前まで行つた。さうして出て

人ちつしやいませんでせうかし

へ店賣吸のく近か

常盤橋から真逆様

青年

の飛込み自殺

極度の神經衰弱から

歌まれて人出に郷空する ツェ突き込んで左右の館骨首を刷いて前九時三十分域、日曜 に真ツ連標に飛び降り、鱧からグ

人ごみを握さり

でたので監禁権派出所より能频大・葛和窑雄氏方底は海洋光郎でもらい。この旨を直に常禁権派出所に属け出・航車部分品販賣製ヤマト政会とこの時間の出来事に続いた概念はこ 山町一六、常時常禁権大多ク機由・中に押し込んで能死を達けた、こ 自然の評年は成務権派市中属海所

の一般の常年は成籍権領市中區御所 で行して搬送を行った結果、右飛込 の一般に急報、再送係より報告に急

八月頭より深草の如く深び上

一次の関方十九国絵で漆籠し今日まで、本年四月前池鈴子な一千

部度、離らすも同科吉田昌稔 z 總利長を引致し脱電功識べを行つた

住さし公金一萬四千餘間な橋鎖覆 公金費准事化は同事務局において して身經學株長の悔子にあるな命 山田脇和館中央事師展經學科長の 場之間い契を変す悔さなり、かく 事と聞い契を変す悔さなり、かく 事と聞い契を変す悔さなり、かく 事と聞い契を変す悔さなり、かく 事と問い契を変す悔さなり、かく

代は草に一萬四千餘間の公金橋領州人引致取調べな石です。

日

(観教演事化が備となくと新京記長院の鋭きメスによつて解語され事化はいやが上にも振大の兆/術様、五族協和の重大使命を有する諸洲國協和會の中央事務局に於いて公金一萬四千餘國の徽にも勝る日素質更の態思が次から次へと暴騰され、今や國内の織売機正論が高く叫ばれてゐるにも勝る日素質更の態思が次から次へと暴騰され、今や國内の織売機正論が高く叫ばれてゐるにも勝る日素質更の態思が大から次へと暴騰され、今や國内の織売機正論が高く叫ばれてゐる。

藝者に現を拔

道々帯地車原な過ぎる北行十キロの地點に馬を

見てその猛烈な結婚さる暴災な後しない」と云つてゐたが、成程來て と京都帝大教授 類はがいている。

の地の蛇龍は至く我々の既然外の「び込むもの、サエールを被り夷形を早する、こ」趣性が非然す

ド位つまり小指大、その種 る、小は目の中に飛

山口特派員撮影

逃亡苦力の監督も逃亡

加藤特派員記・

血鬼

花の興安省・

る、日盛り脳光な

自 粉

白 粉

其他品揃

**濠洲粗二勝** 米濠デ盃戦

将來は

馬賊 巡捕が折紙

ンブルドンのコートに於て

クロフォード (ボーーンシールズ) (米) (米) 日本遂に全敗

TOTAL TOTAL

英(\*\*)東朔車門の は値か六歳のチャ

日滿無線電話

中田部長語る

包赤包青

罪を逐

一自白

盗んだトランクは劫火に焼く

歯科醫殺しの共和

靈に惱まされ

天気予報

温家泉庭 来ぬよ健康 浴精 水風呂にはバスペ ペップ(元氣)は招く " 合框費消員壯徽擁 而樂寺小町高但達大 命商プラペ京東 栃木





## り雨に含ふさ何かけるこ てあぶ群の活動に

中央事務線を中心に事代はいやが上にも機大せんさしてその成行さ は既然注目されるに至った 列車事故犯 チンピラ

八は

歌行

東海林

太郎外

協和會に瀆職事件

田經理科長らが

日中央事務局大殿も何さか内々で 一日中央事務局大殿も何さか内々で 一般であったが、内 一部の主要人物も標準がしてぬる ため事性の影響な融れそのまと続 ため事性の影響な融れそのまと続 ため事性の影響な融れるのまと続 ア派保持者英國への挑戦者を決さ

日分子の策動さも云はれ 関語とては塵報の如く或ひと 関語とでは塵報の如く或ひと

大邱市豪

ンク二個は製金焼農附近の航車の ・ なか恰も常日は多田氏の百ケ日で ・ なか恰も常日は多田氏の百ケ日で

デニスコー の戦縦左の知ら ・ 当年 リードで撃一呼戦を終る、午前中 ・ 大連漸緩の ユニ腺せるのみ、消滅薬の脆鈍酸 第一回戦満鐵リ 見部 四

F

對抗庭球

實港

権の忠鳴を上げては職え苦しむの 機の忠鳴を上げては職え苦しむの

南の風雲小雨あり 南の風雲小雨あり 一潮(午後七時五分

ひ何御中 夏の 御宴会 御家族会は 京味た 0

